

(原
表
紙)

薩
藩
政
要
錄

五

(共六冊)

(原寸縱二八釐、橫二〇·五釐)

(朱) 六十五 諸郷郡分地頭附并郷士人躰持高之事

薩摩國拾三郡

鹿児島郡

式拾五ヶ村

坂元村

中村

荒田村

田上村

原良村

岡之原村

皆房村

花棚村

比志島村

但小山田村

比志島村

鹿児島

高式万四千五百五石五斗三升七合三勺八才

用夫四千七百八拾八人

野町用夫四拾五人

浦用夫五拾五人

吉田

島津頼母

郷士惣人數五百五拾七人

郷士入貯式百拾八人

高六千百拾三石壹斗七合七勺壹才

高九百八拾八石四斗八升五合六才

内拾壹石八斗四升七合九勺式才

五ヶ村

本城村

宮之浦村

本名村

寺所士物高高

西佐多浦村

東佐多浦村

用夫四百九拾七人

野町用夫三拾三人

鹿児島より四里半

谿山郡

川田信濃

谷山

郷士惣人數三千三百四拾人

郷士人躰五百五拾壱人

高壹方三千八百六拾五石三斗九升壹合六勺壹才

高千九百六拾八石壹升三合四勺四才

内百拾八石貳斗四升六勺貳才

浦用夫千六百拾八人

鹿児島より貳里半海路貳里半

上福元村

下福元村

平川村

和田村

宇宿村

用夫貳千四百拾九人

用夫千六百拾八人

給黎郡

肝付典膳私領

喜入

家中士惣人數九百九拾七人

家中士人躰貳百八拾六人

高四千八百八拾三石四斗七升九勺七才

高千五拾壹石三斗六升壹合四才

内百拾石壹升貳合四勺六才

武ヶ村

用夫千三百六人

上村

下村

中村
五ヶ別府村
塩屋村

寺高
家中高
所惣高

浦用夫九拾八人

鹿児島より七里海路七里

島津 条私領

知覽

家中士惣人數千九百七拾六人

家中士人躰五百五拾三人

高千六百五拾六石七斗七才

内六拾壹石五斗七勺七才

東別府村

西別府村

瀬世村

用夫千五百四拾六人

野町用夫八人

浦用夫四百八拾五人

鹿児島より拾壹里海路式拾壹里余

揖宿郡

川上久馬

郷士惣人數五百七拾四人

郷士人躰三百六人

高八千三百四拾壹石八斗三升九合五勺五才

高武千百七拾七石六斗壹升八合七勺五才

内拾八石

四ヶ村

捨武町村

西方村

用夫武千三百六拾三人

浦用夫千武四人

鹿児島より拾里海路拾里

島津伯耆殿私領
今和泉

家中士惣人數四百式拾四人

家中士人躰式百七拾式人

高三千式百九拾石六斗壹升四合四勺四才

高六百八拾式石壹斗壹合五勺八才

内百拾石

五ヶ村

小牧村

池田村

用夫八百八拾四人

野町用夫拾七人

浦用夫百四拾五人

鹿児島より九里半海路九里半

坂元平左衛門

郷士惣人數百拾人

郷士人躰八拾壹人

高四千四拾石三斗三升三合六勺四才

高八百七拾八石六斗壹升七合九勺

内三拾八石六斗九勺六才

四ヶ村

福元村

岡兒ヶ水村

但大山村岡兒ヶ水村ハ顕姓郡之内
用夫千百三拾六人

浦用夫七百八拾四人

鹿児島より拾三里海路拾三里

顕姓郡

島津要人

所惣高
家中高

寺社高
家中高

新西万村

岩元村
利永村

山川

用夫八百八拾四人

野町用夫拾七人

浦用夫百四拾五人

鹿児島より九里半海路九里半

坂元平左衛門

郷士惣人數百拾人

郷士人躰八拾壹人

高四千四拾石三斗三升三合六勺四才

高八百七拾八石六斗壹升七合九勺

内三拾八石六斗九勺六才

四ヶ村

福元村

成川村

大山村

所惣高
家中高

寺社高
家中高

頸

娃

郷士惣人数九百九拾七人

郷士人躰四百式拾六人

高九千九百五拾式石式升六合壹勾七才

高千三百九拾八石七斗七升五合式勾式才

内式百三拾式石七斗六升三合五勾

六ヶ村

郡村

別府村
拾町村

用夫三千三拾式人

浦用夫千百五拾七人

鹿児島より拾式里半

河辺郡

殿衛

川堀

辺

郷士惣人数八百九拾三人

郷士人躰三百式拾三人

高壹万三百九石三斗六升七合壹勾

高千五百四拾五石九斗三升八合式才

内七拾三石壹斗式升式合七勾壹才

拾三ヶ村

清水村

永田村

古殿村

田部田村

今田村

用夫式千四百四拾壹人

野町用夫七拾六人

鹿児島より七里半

島津但馬

加世田

郷士惣人数式千八百五拾三人

郷士人躰八百式拾四人

高壹万三千四百五拾八石八斗九升九合式才

高三千五百五拾五石壹斗六升四合八勾三才

内四百四拾壹石九斗四合壹勾六才

拾四ヶ村

唐仁原村

地頭所村

津貫村

益山村

小湊村

用夫五千百五拾八人

野町用夫六拾九人

浦用夫式千五百七拾壹人

鹿児島より伊作筋九里半川辺筋九里半

諫訪甚六

山田

郷士惣人数五百八拾人

郷士人躰四拾九人

高式千八百拾八石三斗式升四合四勾八才

高三百三拾九石七斗八升八合九勾五才

内式石

三ヶ村

上山田村

中山田村

用夫六百六拾三人

鹿児島より九里

喜入多門私領

鹿籠

村原村
赤生木村
別府田間村
内山田村

所惣高
郷士高
寺高

寺所惣高
郷士高

下山田村

所惣高

家中士惣人數千式百六拾五人

家中人數三百式拾武人

高三千百三拾石八斗壹升三合壹勺六才

高七百九拾四石四斗七升八合三勺壹才

内百式拾五石七斗壹升八合五勺壹才

壹ヶ村

鹿籠村

用夫千八拾武人

浦用夫六百七人

鹿児島より拾三里海路式拾五里

小林 中太兵衛

用夫千八拾武人

浦用夫六百七人

鹿児島より拾三里海路式拾五里

郷士惣人數式百三拾七人

郷士人數七拾三人

高五百式拾石壹斗九升三合五勺壹才

高七百三拾六石五斗四合四勺壹才

内式百九拾六石七斗五升壹合壹勺七才

浦用夫四百七拾六人

用夫五百式拾四人

大番頭預

郷士惣人數三百式拾三人

郷士人數百拾武人

高六百三拾石三升九合七勺八才

高百八拾八石九斗九升八合九勺七才

武ヶ村

久志村

秋目村

用夫三百九拾三人
浦用夫六百六拾三人

鹿児島より加世田筋拾三里川辺筋拾三里半

御船奉行支配

高三拾六石五斗六升五合六勺式才

壹ヶ村

硫磺島

用夫五拾老人

鹿児島より海路三拾壹里

御船奉行支配

高三拾石六斗八升九合五勺八才

壹ヶ村

硫磺島

用夫拾武人

鹿児島より海路式拾八里

御船奉行支配

鹿児島より拾三里海路式拾五里

壹ヶ村

高四拾五石壹斗六升四勺壹才

大里村

用夫三拾八人

鹿児島より海路四拾壹里

御船奉行支配

七島

口之島

高百拾石八斗壹升三合壹勺式才

用夫式拾六人

鹿児島より海路七拾壹里

所惣高

中之島

高八拾武石三斗五升四合壹勺七才

用夫式拾八人

鹿児島より海路七拾六里

臥蛇島

高三石九斗九升六合八勺七才

用夫九人

鹿児島より海路八拾壹里

諏訪瀬島

但諏訪之瀬島之儀文化十四年大燃ニ付相禿年貢等御免
高百式拾七石五斗式升九合壹勺七才

用夫七人

但然以後都而中之島江移居候

鹿児島より海路八拾四里

惡石島

高三拾五石式升式合九勺壹才

用夫拾八人

鹿児島より海路九拾里

平島

高七拾五石八斗三合壹勺式才

用夫拾八人

鹿児島より海路八拾九里

宝島

高三百九拾五石六斗四升四合七勺九才

用夫五拾人

鹿児島より海路百拾四里

高八斗八升九合五勺八才

右七島中寺高

阿多郡源兵衛

所惣高

阿多

郷士惣人數八百三拾壹人

郷士人卯三百式拾五人

高四千八百九拾武石八斗七升六勺六才

高九百八拾六石式斗八升三合五勺九才

内三拾四石式斗五升

六ヶ村

新山村花瀬村

用夫千式百七拾武人

野町用夫拾九人

鹿児島より八里半

岩下長左衛門

田布施

郷士惣人數七百八拾六人

郷士人卯三百五拾六人

高六千七百七石壹斗八升四合三才

高六百七拾六石五升八合壹勺九才

内百三拾六石

四ヶ村

大野村

尾下村

用夫千式拾壹人

野町用夫三拾武人

浦用夫式百式拾六人

鹿児島より七里半

高橋甚五兵衛

郷士人卯六百九人

宮崎村中津野村

所惣高寺士高

所惣高寺士高

高七千五石壹斗六升七合九勺六才
高千六百拾七石七斗九升七合八勺武才
内百九拾九石武斗四升五合八勺四才

拾ヶ村

中原村 入来村
中里村 今田村
和田村 小野村
花葵里村

用夫千五百式拾人
野町用夫八拾五人
浦用夫三百八拾三人
鹿児島より六里半

日置郡
小松式部私領

家中士惣人数三百五拾七人

家中士人躰百式拾八人

高式千九拾九石六斗五升式合六勺八才
高六百九拾八石武斗八升七合四勺
内百五拾八石式斗六合三勺三才

壱ヶ村

吉利村

用夫三百四拾九人
浦用夫五人

鹿児島より六里半海路三拾九里半

島津主殿私領

永吉

家中士惣人数八百八拾九人
家中士人躰四百拾壹人

高式千三百八拾武石七斗八升三合八勺三才

所惣士高
寺社高
高

与倉村
湯浦村
田尻村

島津但馬私領
用夫式百四拾五人
浦用夫拾四人
鹿児島より七里半海路四拾里
日置
永吉村

家中士惣人数六百三拾五人

家中士人躰式百八拾壹人

高三千百七拾五石九斗七升八合三才
高千三百五拾六石八斗三升四勺二才

内百四拾武石九斗四升八合八勺五才

武ヶ村

日置村

用夫五百四拾四人

浦用夫式百八拾八人
鹿児島より六里半

山田村

町田監物
伊集院

郷士惣人数九百九人
郷士人躰三百八拾七人

高壹万六千拾武石八斗三升八合七才

高式千四百九拾九石四斗壹升壹合式勺四才
内六百七拾壹石七斗

武拾九ヶ村

上神殿村
土橋村

麦生田村
苗代川村
入佐村

大郡德
田重村
村村

寺所惣士高
寺社高
高

高九百三拾石八斗七升四合三勺武才
内百七石三斗五升式合七勺

壱ヶ村

家中高
寺社高
高

福山村	中川村
石谷村	有屋田村
寺脇村	恋之原村
上谷口村	下谷口村
神之川村	桑畑村
飯牟礼村	清藤村
春山村	猪鹿倉村
用夫式千九百九拾六人	用夫式三千三百六拾六人
野町用夫百拾五人	野町用夫三拾三人
浦用夫六拾人	浦用夫三百拾六人
鹿児島より四里半	鹿児島より六里
野崎 良右衛門	有馬 紲
郷士惣人數七百八人	串木野
郷士人躰式百八拾三人	郷士人躰三百壱人
高五千六百三拾三石六斗七升五合三勺	高八千式百式拾四石式斗六升式合九勺七才
高六百式拾四石九斗六升六合式勺	高式千百七拾六石五斗五合壱勺六才
内式石	内四拾四石八斗式升八勺
六ヶ村	四ヶ村
厚地村 東俣村	西俣村
川田村 油須木村	寺郷士所惣高
用夫九百五拾五人	高
鹿児島より三里半	鹿児島より九里
市來伊勢伊織	羽島村
郷士惣人數千三百五拾八人	但羽島村八薩摩郡之内
郷士人躰三百九拾五人	用夫式千四百九拾六人
高壹万千六拾壹石三斗五升三合四勺式才	浦用夫千五百七拾人
高千七百五拾式石七升三合四勺八才	鹿児島より九里
内八拾四石壹升四勺壹才	

竹之山村	直木村
吉城村	宮田村
野田村	村
川上村	村
用夫三千三百六拾六人	用夫三千三百六拾六人
野町用夫三拾三人	野町用夫三拾三人
浦用夫三百拾六人	浦用夫三百拾六人
鹿児島より六里	鹿児島より六里
有馬 紲	有馬 紲
串木野	串木野
郷士人躰三百壱人	郷士人躰三百壱人
高八千式百式拾四石式斗六升式合九勺七才	高八千式百式拾四石式斗六升式合九勺七才
高式千百七拾六石五斗五合壱勺六才	高式千百七拾六石五斗五合壱勺六才
内四拾四石八斗式升八勺	内四拾四石八斗式升八勺
四ヶ村	四ヶ村
上名村	下名村
羽島村	
但羽島村八薩摩郡之内	
用夫式千四百九拾六人	
鹿児島より九里	
市來伊勢伊織	
郷士惣人數千三百五拾八人	
郷士人躰三百九拾五人	
高壹万千六拾壹石三斗五升三合四勺式才	
高千七百五拾式石七升三合四勺八才	
内八拾四石壹升四勺壹才	

八ヶ村	長里村
湯田村	神之川村
大里村	村
川上村	湊村
用夫三千三百六拾六人	用夫三千三百六拾六人
野町用夫三拾三人	野町用夫三拾三人
浦用夫三百拾六人	浦用夫三百拾六人
鹿児島より六里	鹿児島より六里
有馬 紲	有馬 紲
串木野	串木野
郷士人躰三百壱人	郷士人躰三百壱人
高八千式百式拾四石式斗六升式合九勺七才	高八千式百式拾四石式斗六升式合九勺七才
高式千百七拾六石五斗五合壱勺六才	高式千百七拾六石五斗五合壱勺六才
内四拾四石八斗式升八勺	内四拾四石八斗式升八勺
四ヶ村	四ヶ村
上名村	下名村
羽島村	
但羽島村八薩摩郡之内	
用夫式千四百九拾六人	
鹿児島より九里	
市來伊勢伊織	
郷士惣人數千三百五拾八人	
郷士人躰三百九拾五人	
高壹万千六拾壹石三斗五升三合四勺式才	
高千七百五拾式石七升三合四勺八才	
内八拾四石壹升四勺壹才	

養母村	伊作田村
荒川村	寺郷士所惣高
寺郷士所惣高	寺郷士所惣高
内三石六斗	

式ヶ村

百次村

用夫百三拾七人

鹿児島より拾壹里

梅田九左衛門

田崎村

田

山

田

郷士惣人數式百九拾八人

郷士人躰百七人

高千四百拾式石七升壹合式才

高三百八拾壹石九斗式升壹合六勺三才

内五石三斗

鹿児島より拾壹里半

壹ヶ村

山田村

用夫八拾人

島津求馬

隈之城

郷士惣人數九百五拾六人

郷士人躰三百六拾壹人

高六千三百九拾六石六斗四升壹合式勺式才

高千四百四拾四石六斗壹升八合四勺五才

内四拾七石五斗九升三合七勺六才

三ヶ村

宮里村

東手村

西手村

用夫七百七拾壹人

浦用夫三百七拾壹人

鹿児島より拾壹里

北郷内記私領

平佐

家中士惣人數千六百三拾四人

家中士人躰六百五拾五人

高武千五百七拾石七斗五升三合八勺

高千九百四拾四石壹斗八升六合四勺式才

内百六拾壹石四斗八升七勺三才

武ヶ村

平佐村

天辰村

比志島相馬

用夫七拾四人

鹿児島より拾貳海路五拾五里

高江

郷士惣人數三百四拾四人

郷士人躰三百三拾式人

高三千三百式拾石五斗八升八合式才

高武百八拾壹石九斗八升八合六勺七才

内式石

三ヶ村

中郷

郷士惣人數式百拾五人

用夫三百八拾七人

鹿児島より拾三里半

北郷権五郎

高江村

久見崎村

中郷

郷士惣人數式百拾三人

用夫七百七拾三人

高千式百九拾八石六斗四升八合七勺四才

高百拾六石九斗三升八合四勺三才

内式石

壹ヶ村

中郷村

用夫式百三拾八人

鹿児島より拾貳里半

所惣高
家中高
寺社高

所惣高
家中高
寺社高

所惣高
家中高
寺社高

所惣高
家中高
寺社高

寄田村

所惣高
家中高
寺社高

所惣高
家中高
寺社高

田畑 武右衛門

東 郷

郷士惣人數九百八拾八人

郷士人躰三百三拾五人

高七千六拾弐石壱斗四升壹勺三才

高九百五拾七石四斗九升弌合四才

内拾四石

八ヶ村

完野村

斧淵村

鳥丸村

用夫千七拾九人

野町用夫百拾人

浦用夫六拾壹人

鹿児島より入来筋拾弐里

入来院平次私領

家中士惣人數千八拾人

家中士人躰四百四拾人

高五千四拾五石八斗壱升九合六勺八才

高千五百七石九斗五升八合九勺七才

内式百拾四石八升五合五才

武ヶ村

浦之名村

用夫式百五拾九人

野町用夫四拾六人

鹿児島より八里

島津 脇

郷士惣人數六百三拾人

郷士人躰式百六拾弐人

高九千八拾七石式升四合八勺壹才

高千六拾五石九升五合式勺七才

内七石三斗

六ヶ村

楠元村

用夫千百三拾五人

野町用夫五人

鹿児島より拾里

伊佐郡

橋口今彦

山崎

郷士惣人數式百七拾四人

郷士人躰百拾弐人

高四千七百式拾五石三升壹合式勺八才

高六百式石八斗四升式勺九才

五ヶ村

久富木村

白男川村

但泊野村白男川村二渡村薩摩郡之内

用夫九百五拾四人

野町用夫拾四人

鹿児島より拾里半

島津 図書私領

家中士惣人數式千四百七拾六人

家中士人躰千式百式拾壹人

高八千七百九石九斗四升九合五勺九才

高四千六拾七石八升式合壹勺五才

所惣高

所惣高

所惣高

所惣高

倉野村

中村

寺

高

内四百七拾五石三斗武升七合五勺六才

八ヶ村

屋地村

平川村
求名村

寺高

下手村
用夫八百三人
野町用夫式拾壹人
鹿児島より拾里半
島津丹波私領
黒木

湯田村

虎居村

用夫七百七拾壹人

野町用夫八拾武人
鹿児島より拾壹里半

鎌田源左衛門

鶴田

郷士惣人數四百拾七人
郷士人躰百六拾人

高五千百六拾四石壹斗八升壹合四勺
高千百四拾九石五斗壹合六勺四才

内四石三斗五升五勺八才

四ヶ村

神子村

柏原村

用夫六百五拾八人
野町用夫式拾八人

鹿児島より拾壹里半

樺山権十郎

大村

船木村
柊野村

寺所惣高
寺所惣高
寺所惣高

上手村

寺所惣高
寺所惣高

家中士惣人數五百四拾四人
郷士人躰式百拾六人

高六千百三拾壹石武斗七升八合七才
高千式百式拾六石五斗七升六合四勺三才
内九石

四ヶ村
南方村

北方村

下手村

用夫八百三人
野町用夫式拾壹人
鹿児島より拾里半
島津丹波私領
黒木

家中士惣人數四百式拾人
家中士人躰百式拾三人

高千七百式拾石武斗九升七合九勺壹才
高式百四拾五石

内五拾五石

壹ヶ村
黒木村

用夫七拾四人
鹿児島より九里半

島津縫殿私領

佐志

家中士惣人數三百四拾六人
家中士人躰百四拾七人

高式千五百六拾壹石八斗九合武勺六才
高四百九拾六石五斗壹升武勺壹才

内三拾壹石六斗三升八合武勺

武ヶ村

広瀬村

用夫武百五拾人
鹿児島より拾壹里

樺山権左衛門私領
蘭牟田

田原村

寺家惣高
寺社家惣高

寺家惣高
寺中高

高千六百五拾九石武斗五升壹合壹勺壹才
高百六拾五石八斗五升五合五才
内五拾六石九斗七升六勺四才

壹ヶ村

蘭牟田村

用夫七拾九人

鹿児島より八里

川上 久馬差引
大 口

郷士惣人数八百四拾四人

郷士人躰三百九拾五人

高壹万九百七拾八石六斗八合三勺壹才
高三千六拾六石四斗壹升九合五勺壹才
内三拾六石

捨五ヶ村

里 村

牛 尾 村

篠 原 村

淵 辺 村

大 田 村

但市山村花北村八隅州菱刈郡之内

用夫六百五拾四人

野町用夫五拾四人

鹿児島より捨五里半内海路五里

島 津 藏 人
郷士惣人数四百五人

郷士人躰百七拾六人

高六千拾七石八斗六升四合四勺三才
高五百六拾七石三斗六升七合九勺武才

高五百六拾七石三斗六升七合九勺武才

所 惣 高
家 中 高
寺 社 高

内 三 石 五 斗

九ヶ村

田 代 村

金 波 田 村

宮 人 村

川 岩 濱 村
下 殿 村
堂 崎 村

大 島 村
白 木 村
鳥 巢 村
寺 高

西 目 村
所 惣 高
郷 士 高
寺 高

用夫三百六拾七人
野町用夫五人

鹿児島より捨五里加治木筋内海路五里

樺 山 休 太 夫

郷士惣人数貳百七人
郷士人躰百拾五人

高武千石五斗九合壹勺八才
高四百拾八石四斗七升四合三勺八才
内 武 石

高四百拾八石四斗七升四合三勺八才
内 武 石

山 野 村

壹ヶ村

野町用夫九拾四人

鹿児島より捨七里内海路五里

出 水 郡

北 郷 内 記

出 水

郷士惣人数貳千八百拾人
郷士人躰千八拾四人

高武千石武拾三石四斗七升九合八勺六才
高七千七百九拾八石六斗五升三合三才
内四拾三石八斗武升壹合八勺九才

羽 月

拾壹ヶ村

庄 村

六 月 田 村

江内村	上知識村	下知識村
武元村	上鯖淵村	下鯖淵村
上大河内村	下大河内村	
用夫式千百五拾四人	鹿児島より紫尾筋拾七里半	
野町用夫百人	加治木筋式拾式里内海路五里	
浦用夫六百式拾五人	川内筋式拾三里	
喜入多門	鹿児島より武拾壹里	
高尾野	鹿児島より武拾壹里	
郷士惣人數八百五拾六人	高千三百三拾七石九斗三升壹合式勺八才	
郷士人跡三百五拾四人	内拾三石七斗式合八才	
高五千三百三拾七石九斗三升壹合式勺八才	高千七拾石壹斗九合八勺八才	
六ヶ村	内拾三石七斗式合八才	
大窪村	柴引村	
唐笠木村	上水流村	
用夫四百三拾六人	下水流村	
野町用夫式拾三人	下高尾野村	
鹿児島より武拾式里	所惣高	
木場次郎兵衛	寺	
野田	郷士高	
郷士惣人數三百九拾六人	高	
郷士人跡百七拾九人	高	
高五千百九拾四石五斗六升五合三勺五才	高	
高五百式拾石壹斗三合四勺八才	高	
内四石	高	
武ヶ村	高	
上名村	上名村	下名村
用夫四百四拾五人	郷士人跡三百九拾九人	郷士人跡三千四百式拾八石三斗八升式合三勺武才
野町用夫拾四人	高千百四拾六石四斗六升三勺九才	高千百四拾六石四斗六升三勺九才
鹿児島より武拾壹里	内拾石	内拾石
長島	拾式ヶ村	拾式ヶ村
三崎平太	平尾村	平尾村
郷士惣人數千百三拾八人	鷺巣村	鷺巣村
郷士人跡三百九拾九人	城川内村	城川内村
高三千四百式拾八石三斗八升式合三勺武才	山門野村	山門野村
高千百四拾六石四斗六升三勺九才	下山門野村	下山門野村
高千百四拾六石四斗六升三勺九才	藏之元村	藏之元村
高千百四拾六石四斗六升三勺九才	獅子島	獅子島
高千百四拾六石四斗六升三勺九才	島津縫殿	島津縫殿
高千百四拾六石四斗六升三勺九才	阿久根	阿久根
郷士惣人數五百三拾壹人	郷士人跡式百式拾九人	郷士人跡高
高八千八百九拾三石九斗六升五合九勺四才	高八千八百九拾三石九斗六升五合九勺四才	高八千八百九拾三石九斗六升五合九勺四才
高一千四百六拾七石九斗八升八合壹勺六才	内三石式斗七升八勺四才	内三石式斗七升八勺四才
高一千四百六拾七石九斗八升八合壹勺六才	大川村	大川村
高一千四百六拾七石九斗八升八合壹勺六才	西目村	西目村
高一千四百六拾七石九斗八升八合壹勺六才	多田村	多田村
赤瀬川村	波留村	波留村
山下村	八ヶ村	八ヶ村
折口村	鶴川内村	鶴川内村
寺	所惣高	所惣高
郷士高	郷士高	郷士高
伊唐島	諸浦村	諸浦村
指江村	指江村	指江村
浦底村	浦底村	浦底村
郷士高	郷士高	郷士高

用夫千九百六拾六人
浦用夫式百九拾三人

鹿児島より拾九里
高城郡

伊集隈藏主

郷士惣人數千五百式拾八人

郷士人數三百八拾七人

高五千武百石式斗四升七合壹勺五才
高七百六拾五石七斗六升四合四勺九才
内六石

五ヶ村

湯田村

西方村

用夫九百八拾四人

野町用夫拾六人

浦用夫五拾人

鹿兒島より拾三里

向井十郎太夫

郷士惣人數五百七拾三人

郷士人數百九拾七人

高八千拾壹石八斗壹升七合式勺六才
内三拾五石三斗六升九合七勺九才

用夫千式百式拾人
内三拾五石三斗六升九合七勺九才

大小路村

草道村

宮内村
五代村

浦用夫六百五拾六人

鹿児島より拾武里半
瓶島郡

樺山助之進

郷士惣人數千九百五拾人
郷士人數五百九拾壹人

高三千五百拾七石七斗六升五合八勺
高千六拾六石三斗式升五合五勺三才
内式石六斗

上餽湊四ヶ所
江石村
桑浦村
小島村

拾四ヶ村
下餽湊三ヶ所

中餽村
平良村
中野村

上餽湊四ヶ所
江石村
桑浦村
小島村

中餽村
平良村
中野村

中餽村
平良村
中野村

下餽湊三ヶ所
手打村
長浜村

小村六ヶ村
片之浦村

用夫千五百六拾八人
用夫式千百七拾四人

鹿兒島より
下餽迄式拾九里内海路式拾九里市来湊より

合薩州諸鄉五拾壹ヶ所
内拾三ヶ所私領

外硫磺島竹島黒島七島

合郷士惣人數三万千百六拾九人
合郷士人數万千六百五拾人

合郷士人數万千六百五拾人
合郷士人數万千六百五拾人

合郷士人數万千六百五拾人
合郷士人數万千六百五拾人

内寺社高式千六百六拾石七斗式升七合三才
内寺社高式千六百六拾石七斗式升七合三才

網津村
寺社
郷士
所惣
高高

麓
村
寺
郷士
所惣
高高

里
中野村
瀬上村
瀬之浦村
青瀬村
蘭牟田村
瀬上村
寺
郷士
所惣
高高

合家中士惣人數壹万三千七人

合家中士人躰五千九拾九人

合家中士高壹万五千六百九拾七石壹斗七升九合三勺八才

内寺社高千八百拾石貳斗四升壹合八勺

合用夫六万三千四百拾六人

合野町用夫千九拾壹人

合浦用夫壹万五千五拾四人

合諸島用夫貳百五拾七人

但七島三島

大隅國八郡

大隅郡

有川勇馬

桜島

鄉士惣人數千貳百四拾九人

鄉士人躰六百四人

高貳千七百五石六斗貳升貳勺貳才

高六百五拾四石五斗三升壹合九勺貳才

拾九ヶ村

武村

西道村

白浜村

瀬戸村

野尻村

小池村

沖之島

藤野村

横山村

古里村

松浦村

脇山村

黒神村

赤水村

赤生原村

用夫千九百三拾老人

鹿児島より海路壹里

牛根

桂權七郎

用夫千九百三拾老人

鹿児島より海路壹里

高士惣人數三百九拾五人

鄉士人躰百九拾六人

高千百九拾七石壹斗貳升貳合五勺壹才

高百八拾六石五斗

内式石

三ヶ村

麓村

二川村

用夫四百四拾貳人

浦用夫百七拾九人

鹿児島より海路五里陸路拾四里半福山筋

島津大炊殿私領

垂水

家中士惣人數千六百六拾九人

家中士人躰七百八拾三人

高六千七百貳拾三石三斗三升八合四才

高五千拾石八升五合貳勺九才

内式百六拾壹石三斗三合八勺四才

九ヶ村

田上村

中俣村

本城村

新御堂村

市來村

高城村

用夫四百七拾人

用夫三百九拾壹人

鹿児島より海路五里陸路拾六里福山筋

島津登

大根占

鄉士惣人數三百四拾壹人

鄉士人躰百九拾八人

高五千六百三拾九石九斗四升九合貳勺九才

高式百式石八斗六升八合八勺五才

内式石

牛根桂權七郎

用夫千九百三拾老人

鹿児島より海路壹里

高士惣人數三百九拾五人

境村

所惣高寺

寺

社

家

中

高

所惣高寺

寺

社

家

中

高

三ヶ村	馬場村	神之川村
城元村		
用夫千百五拾五人		
鹿児島より 古江筋拾三里内海路八里海路拾武里 陸路武拾五里福山筋		
浦用夫百五拾五人		
島津主殿		
小根占		
郷士惣人数五百四拾九人		
郷士人躰武百九拾八人		
高七千武百九拾三石武斗九合九勺八才		
高五百六石七斗九升七合壹勺八才		
内三拾七石		
五ヶ村		
辺田村	川南村	
用夫千七百六拾三人		
浦用夫八拾六人		
郷士惣人数武百六拾四人		
郷士人躰百八拾壹人		
高三千五百五拾四石八斗壹合五勺七才		
高八拾七石壹斗七合武勺九才		
内式石		
調所笑左衛門		
佐多 多		
郷士惣人数五百四拾八人		
郷士人躰武百九拾八人		
高七千武百九拾三石武斗九合九勺八才		
高五百六石七斗九升七合壹勺八才		
内三拾七石		
五ヶ村		
辺田村	川南村	
用夫千七百六拾三人		
浦用夫八拾六人		
郷士惣人数武百六拾四人		
郷士人躰百八拾壹人		
高三千五百五拾四石八斗壹合五勺七才		
高八拾七石壹斗七合武勺九才		
内式石		
四ヶ村		
伊座敷村	馬籠村	
辺塚村		
内式石		
用夫八百三拾六人		

浦用夫三百九拾九人	鹿児島より 古江筋拾八里半内海路拾八里海路拾 八里半陸路三拾里半福山筋
田代	
郷士惣人数武百四拾壹人	
郷士人躰百三拾三人	
高三千六百五拾四石七斗七升八合九勺	
高三百三拾五石六斗三升七合五勺	
内五石	
武ヶ村	
麓村	川原村
用夫四百八拾三人	
鹿児島より 小根占筋拾五里内海路拾三里古江筋拾六里 内海路八里陸路武拾七里福山筋	
肝属郡	
宮之原主膳	
内之浦	
郷士惣人数九拾九人	
郷士人躰六拾三人	
高四千四百八拾武石四斗八升武合六勺六才	
高三百九拾八石三斗武升七合三勺七才	
内式石	
三ヶ村	
北方村	南方村
用夫四百三人	
浦用夫三百三拾武人	
鹿児島より 古江筋拾九里内海路八里陸路武拾八里福山筋	
島津助之丞	
郷士惣人数五百四拾八人	
郷士人躰武百九拾八人	
高三千五百五拾四石八斗壹合五勺七才	
高八拾七石壹斗七合武勺九才	
内式石	
四ヶ村	
伊座敷村	馬籠村
辺塚村	
内式石	
用夫八百三拾六人	

郷士人躰式百七拾人

高壹万千四百九石壹斗七升七合九勺

高式千五百五拾八石八斗七升五勺三才

内四拾式石

七ヶ村

後田村

宮下村
波見村

富山村
新畠村

所惣高
郷士高

高四百六拾五石八斗七升三合八勺九才
内式石

鹿児島より古江筋拾三里内海路八里陸路式拾五里福山筋

七ヶ村

南村

西俣村
大姶良村

獅子目村
横山村

野里村
浜田村

郷士高
寺高

鹿児島より古江筋拾三里内海路八里陸路式拾三里福山筋

島津要人私領

新域

家中士惣人數八百六拾壹人

家中士人躰四百四拾式人

高千式百七拾四石五升壹合壹勺五才

壹ヶ村

新城村

用夫百四拾七人

浦用夫八拾式人

鹿児島より海路七里陸路拾八里

島津和泉私領

花園

家中士惣人數三百四拾八人

家中士人躰百七拾九人

高千五百八拾三石四斗三升九合壹勺五才

高六百九拾四石四斗六升壹合式才

内百式拾石八斗九升九合七勺九才

武ヶ村

木谷村
用夫三百式拾六人

白水村

所惣高
家中高
寺社高

大始良

郷士惣人數式百四拾三人

郷士人躰百式拾六人

高七千四百八拾七石五升

山田新介

用夫七百九拾式人

家中士人躰百七拾九人

高千五百八拾三石四斗三升九合壹勺五才

高六百九拾四石四斗六升壹合式才

内百式拾石八斗九升九合七勺九才

武ヶ村

木谷村
用夫三百式拾六人

白水村

浦用夫九拾五人

所惣高

野町用夫五拾六人

高七千四百八拾七石五升

鹿児島より八里陸路貳拾里福山筋

鹿児島より古江筋拾三里内海路八里
陸路貳拾五里福山筋

小松式部屋

郷士惣人數三百五拾九人

郷士人躰百八拾五人

高九千八百武拾五石五斗三升七合八勺貳才

高千七百拾壹石八斗七升四合六勺四才

五ヶ村

上名村

中名村

下名村

所惣高
郷士高

南高洲村

北高洲村

所惣高
郷士高

用夫千三百五拾六人

浦用夫百八拾貳人

野町用夫七拾六人

鹿児島より古江筋拾里内海路八里

鹿児島より陸路貳拾五里福山筋

串良
二階堂伊豆

郷士惣人數四百武拾九人

郷士人躰百九人

高壹万八千武拾三石五斗壹升三合九勺三才

所惣高
郷士高

内七石四斗貳升壹合三勺五才

捨ヶ村

有里村

上小原村

所惣高
郷士高

岩弘村

川西村

所惣高
郷士高

細山田村

新川西村

所惣高
郷士高

川東村

新川東村

所惣高
郷士高

用夫式千七拾壹人

野町用夫三拾貳人

浦用夫三百貳拾八人

志岐休之進
高隈

郷士惣人數九拾九人

郷士人躰六拾人

高三千七拾四石三斗四升六合貳勺四才
高五百三拾三石三升貳合九勺六才

内式石

武ヶ村

上高隈村

用夫式百四拾七人

鹿児島より古江筋拾三里内海路八里福山筋拾五里半
鹿児島より内海路九里陸路拾三里半福山筋

百引

郷士惣人數三百八人

郷士人躰百九拾人

高三千式百三拾八石三斗六升壹合貳勺四才

高九百七拾八石八升六合四勺八才

内四石五斗九升

武ヶ村

百引村

用夫式百六拾八人

鹿児島より拾四里内海路九里牛根筋九里内海路五里
鹿児島より陸路拾四里半福山筋

幡嶋郡

島津仁十郎私領

市成

家中士惣人數三百八拾人
家中士人躰百六拾貳人

所惣高
郷士高

高式千三百四拾壹石四斗三升八合七勺六才

高七百拾三石式斗三升八合七勺四才

内五拾四石式斗三升九合七勺四才

式ヶ村

市成村

諏訪原村

用夫九拾六人

鹿児島より牛根筋拾里内海路八里
陸路拾三里福山筋

淡谷充内

恒吉

郷士惣人數式百九人

郷士人躰百式拾老人

高三千四百四拾七石四斗八升九合壹勺

高八百四石六斗四升五合四勺六才

内式右

四ヶ村

坂元村

須田木村

用夫三百拾六人

野町用夫拾壹人
鹿児島より福山筋拾三里内海路九里牛根筋拾武里
半内海路九里陸路拾三里福山筋

大谷村

永江村

所惣高

用夫三百拾六人

吉千

郷士惣人數百四拾壹人

郷士人躰五百八人

高壹万七千四百拾石四斗八升壹合壹勺四才

高三千六百七拾七石三斗五升三合式才

内三拾六石

七ヶ村 岩崎村 染川村

所惣高
家中高
寺社高

諏訪方村

五拾町村

中之内村

南之郷村
但南之郷村日州諸県郡之内

用夫千式百九拾八人

野町用夫四拾七人

鹿児島より拾四里半内海路九里
陸路拾五里福山筋

関山軍兵衛

財部

郷士惣人數八百七拾八人

郷士人躰四百四拾三人

高八千七百九拾壹石四斗四升三合七才

高式千拾六石四斗五升七合三才

内拾五石式斗

三ヶ村

北俣村

下財部村

所惣高

用夫六百參拾九人

野町用夫式拾五人

島津守右衛門

但下財部村八日州諸県郡之内

用夫六百參拾九人

鹿児島より拾四里半内海路九里陸路拾五里

福山

南保村

所惣高

郷士惣人數五百六拾五人

郷士人躰式百四拾八人

高式千六百七拾式石五斗九升壹合六勺四才

高千百四石四斗八升五合六勺壹才

内式拾壹石三斗五升九合式勺九才

式ヶ村

福山村
用夫四百九拾壹人

所惣高
郷士高
寺高

桑原郡

上野 善兵衛
踊

郷士惣人數四百壱人

高五千三百三拾壹石武斗九升八勺七才

高六百三拾九石武斗四升三合式勺八才

内式石

六ヶ村

持松村

上中津川村

宿窪村

三軸堂村
万膳村

所惣高
郷士高
寺高

用夫式百九拾八人

鹿児島より拾壹里半内浜之市筋海路七里
陸路拾壹里半加治木海路五里

山本 宇源多

日当山

郷士惣人數三百五拾武人

郷士人躰百五拾八人

高武千四百九拾五石七斗壹升三合九勺七才
高四百五拾五石武斗七升七合三勺三才

内拾三石

四ヶ村

朝日村

用夫式百三拾人

鹿児島より八里半内海路七里

松崎善助
横川

郷士惣人數五百七拾七人

郷士人躰百八拾八人

高四千四百七拾六石九斗九升七才
高七百五拾武石壹斗六升九合三勺九才
内式石

三ヶ村

上之村

用夫三百式拾三人

野町用夫六拾壱人

鹿児島より拾里内海路五里

島津仁十郎

栗野

郷士惣人數四百八拾五人

郷士人躰式百六拾四人

高八千百參拾石三斗九升五合七勺壹才
高千武百九拾四石七斗四升四合七勺壹才

内式拾三石

七ヶ村

恒次村

幸田村

稻葉崎村

用夫四百六拾四人

野町用夫式拾五人

鹿児島より拾式里内海路五里

石原庄太夫

吉松

郷士惣人數四百三拾九人

郷士人躰式百三拾六人

高五千百九石武斗式升壹合九勺五才
高七百五拾九石四斗七升壹合壹勺七才

内式石

寺所惣高
郷士高

所惣高
郷士高
寺社高

下之村

所惣高
郷士高
寺社高

木場村
米永村
寺社高

五ヶ村

川西村

中津川村
般若寺村

鶴丸村

北条織部

鹿児島より拾三里半内海路五里

用夫百九拾五人

野町用夫拾人

鹿児島より拾四里内海路五里
菱刈郡

有馬権藏

湯之尾

郷士惣人数百七拾三人

郷士人跡百三拾五人

高三千百七石壹斗五升壹合貳勺九才
高四百武拾四石五斗八升九勺三才

内式石

式ヶ村

川南村
川北村

野町用夫武拾老人

郷士惣人数貳百六拾六人

鹿児島より拾三里内海路五里

馬越

郷士惣人数百六拾六人

郷士人跡百四拾三人

高四千四百拾七石三斗壹升五合九勺三才
高三百五拾六石八斗五升八合三勺三才

内八石五斗六升九合六勺八才

三ヶ村

前目村

田中村

用夫百六拾人

野町用夫五拾人

徳辺村

所惣郷士高高

所惣郷士高高

川添村

用夫百九拾五人

野町用夫拾人

鹿児島より拾四里内海路五里
菱刈郡

有馬権藏

湯之尾

郷士惣人数百七拾三人

郷士人跡百三拾五人

高三千百七石壹斗五升壹合貳勺九才
高四百武拾四石五斗八升九勺三才

内式石

式ヶ村

川南村
川北村

野町用夫武拾老人

郷士惣人数貳百六拾六人

鹿児島より拾三里内海路五里

馬中

七右衛門

郷士惣人数貳百六拾六人

郷士人跡百三拾五人

高三千百七石三斗壹升五合九勺三才
高三百五拾六石八斗五升八合三勺三才

内八石五斗六升九合六勺八才

三ヶ村

前目村

田中村

用夫百六拾人

野町用夫五拾人

曾木

郷士惣人数三百武拾七人

郷士人跡九拾七人

高四千百六拾武石四斗武升八合六勺五才
高四百四拾五石八斗九升壹合五勺

内七石八斗九升六勺武才

三ヶ村

里村
但永野村ハ薩摩郡之内

用夫三百三拾七人

野町用夫拾武人

鹿児島より拾四里内海路五里

川上主鉢

本城

郷士惣人数四百六人

郷士人跡百八拾六人

高五千五百八拾四石七斗武升壹合三勺六才
高六百三拾九石九斗七升壹合七勺四才

内式石

四ヶ村

重富村

下手村

郷士惣人数三百五拾三人

野町用夫武拾六人

鹿児島より拾三里内海路五里

始羅郡

溝辺

永野村

所惣郷士高高

寺高

寺高

荒田村

所惣郷士高高

寺高

寺高

郷士惣人三百六拾武人

郷士人躰百四拾七人

高四千五百三拾五石五斗五升九勺八才

高五百五拾七石七斗武升三合七勺六才

内式石

五ヶ村

麓村

有川村

用夫三百九拾六人

鹿児島より八里内海路五里

島津内匠殿私領

野町用夫九人

家中十惣人數千八百武拾七人

家中士人躰七百九拾人

高壹方武百八石四斗四升七合壹勺四才

高八千拾三石武斗八升

内四百六拾七石武斗四升武合六才

六ヶ村

反上村

小山村

用夫四百六拾九人

浦用夫九百八拾七人

鹿児島より海陸共五里

帖佐

郷士惣人數九百六拾七人

郷士人躰四百武拾九人

高壹万六拾八石七斗六升三合四勺六才

高千式百九拾四石七斗壹升三合

内九拾石壹斗四升三合

拾壹ヶ村

深水村

中津野村

増田村

東餅田村

用夫四百九拾五人

野町用夫百拾九人

浦用夫三百拾人

鹿児島より四里半海路四里

島津山城殿私領

家中士人躰五百六拾七人

家中士人躰三百六拾四人

高三千武百七拾石武升九勺三才

高八百六拾三石三斗三升六合七才

内百拾五石

四ヶ村

平松村

触田村

但触田村ハ薩州鹿児島郡之内

用夫九拾老人

浦用夫四百三拾老人

鹿児島より四里脇元迄海路三里半

吉利主馬

郷士惣人數四百八拾武人

郷士人躰百九拾七人

高五千百壹石三斗三升六合五勺四才

高六百五拾八石五斗六合四勺九才

寺高

永瀬村

豊留村

西餅田村

寺師村

所惣高

寺村

所惣高

寺中高

所惣高

内武石六斗

六ヶ村

木津志村

大山村

用夫三百五拾武人

野町用夫五人

鹿児島より五里半内海路五里

種子島 六郎

蒲生

郷士惣人數千五百六人

郷士人跡七百式拾五人

高九千四百五拾三石三斗九升八合八勺七才

高三千三百三石九斗九升九勺式才

内八拾三石九斗五合三勺三才

八ヶ村

西浦村

上久徳村

米丸村

用夫五百七拾四人

野町用夫八拾四人

鹿児島より五里半

熊毛郡

種子島伊勢私領

種子島

家中士惣人數四千式百八拾人

家中士人跡千人

高壹万六拾七石六斗五升六合三勺三才

高三千五百三拾石壹斗九升式合五勺

内四百三拾五石三斗四升式合六勺九才

拾八ヶ村

湊三ヶ所

寺

高

辺川下名村

寺

高

所

惣

郷士

高

所

惣

郷士

高

中村

現和村

納官村

増田村

西之村

用夫七百四人

野町用夫拾八人

浦用夫百四拾七人

鹿児島より海路三拾九里内式拾壹里
佐多之内大泊より

駄謨郡

屋久島奉行支配

屋久島

高千三百八拾四石式斗五升四合壹勺七才

四ヶ村

宮之浦村

一湊村

小瀬田村

右四ヶ村宮之浦支配

吉田村

右壹ヶ所長田村支配

中間村

小島村

右六ヶ所栗生村支配

船行村

黒石野村

原村

湯泊村

椎野村

栗生村

志戸子村

栗生村

所惣高

野間村

古田村

住吉村

西之表村

油久村

上里村

用夫千九拾五人

鹿児島より四拾八里内三拾五里ハ山川より

屋久島之内

口之永良部島

高百八拾四石八斗壹升四合五勺八才

壹ヶ村

口之永良部村

用夫八拾九人

鹿児島より四拾五里内三拾武里ハ山川より

合隅州諸郷四拾式ヶ所内七ヶ所私領

外屋久島

合郷士惣人數壹万九千百五拾七人

合郷士人躰九千五拾六人

合惣高式拾六万六千五百三拾四石九斗六合式勾式才

合郷士萬三万六千六百七拾壹石七斗九升式合九勾四才

内寺社萬六百六拾石三斗七升壹合九勾七才

合家中士惣人數九千九百三拾式人

合家中士人躰三千七百式捨人

合家中士萬一千八百式拾四石五斗九升五合四勺三才

内寺社萬一千三百五拾四石式升八合壹勾式才

合用夫式万六千七百七拾七人

合野町用夫千式百五拾三人

合浦用夫五千六百七拾八人

合島用夫千百八拾四人

日向國五郡之内壹郡

諸県郡

大崎

島津散負

郷士惣人數八百五拾八人

郷士人躰三百八拾四人

所惣高

高壹万七百八拾八石六升七勺六才
高千式拾九石八斗壹升壹合五勺八才
内五石

拾ヶ村

野方村

横瀬村

永吉村

井俣村

菱田村

用夫千六百四拾四人

野町用夫七拾式人

浦用夫八拾式人

鹿児島より拾三里半内海路九里陸路

外高壹石壹斗九升七合九勺式才

北郷 内記差引

志布志

郷士惣人數千式人

郷士人躰四百六拾式人

高壹万三千七百七石三斗三升八合壹勾九才

高三千八百三拾式石七升六合五勺九才

内七百三拾四石四斗三升九合壹勾五才

拾式ヶ村

蓬原村

町畠村

伊崎田村

野上村

用夫千八百九拾式人

浦用夫八百五人

鹿児島より福山筋式拾里内海路九里古江筋拾七里

所惣高
郷士高
寺高

益丸村
狩宿村
持留村

大崎志布志 境論地

所惣高

郷士高

寺高

大番頭預
松山

郷士惣人九拾七人
郷士惣人数三百四人

高式千式百七拾式石式斗三合七勺八才
高六百五拾式石八合式勺壹才

内式石

三ヶ村

尾野見村

用夫式百八拾七人

野町用夫八人

鹿児島より拾五里内海路九里

島津石見私領

都城

衆中士惣人數四千三百九拾七人
家中士人駢式千三百五拾七人

高三万四千百式拾四石七斗九升五勺
内千三百七石五斗五合

高壹万三千式百六拾七石七斗七升六合壹勺式才
武拾六ヶ村

後久村

早水村 郡元村

宮丸村 安久村

前川内村 下長飯村

高木村 金田村

山田村 梅北村

野々美谷付 横市村

西嶽村 中霧島村

石寺村 丸谷村

用夫七百七人

野町用夫式百七人
鹿児島より拾六里内海路九里
勝岡

郷士惣人數四百拾八人
郷士惣人駢百式拾五人

高三千五百式拾七石四斗六升七合九才
高八百式拾六石五斗九升四合壹勺三才

内式石

三ヶ村

餅原村

用夫四百三拾八人

鹿児島より拾七里内海路九里陸路拾七里半

福山筋

大番頭預
山之口

郷士惣人數式百八拾八人
郷士惣人駢百式拾七人

高四千式百六拾式石七斗式升七合九勺式才
高千壹石式斗八升

内式石

三ヶ村

花之木村

用夫四百拾四人

鹿児島より拾八里内海路九里陸路拾八里半

富吉村 山之口村

山之前村 寺杜村

水流村 木之前村

上長飯村 横市村

五拾町村 高木村

高山式部

郷士惣人數四百七拾式人
郷士惣人駢式百三拾三人

所惣高
寺士高
寺士高
寺士高

蓼地村

所惣高

高九千八百拾石三斗六升壹合四勺八才

高千七百九拾弐石六斗八升五合七才

内弐拾九石四斗八升四合

七ヶ村

石山村

大井手村

四ヶ村

用夫五百拾五人

野町用夫五拾七人

新納浪江

穆佐

郷士惣人数三百四拾七人

郷士人躰弐百拾九人

高三千八百七拾八石壹斗壹升七合七勺壹才

高千四百三拾五石六斗九才九合四勺七才

内拾石四斗

三ヶ村

上倉永村

用夫弐百三拾三人

野町用夫三拾四人

鹿児島より弐拾七里内海路九里陸路弐拾七里半

北郷七郎左衛門

倉岡

郷士惣人数弐百弐拾九人

郷士人躰百弐拾人

高千五百九拾弐石八斗八升壹合壹勺九才

高五百三拾六石九升三合壹勺弐才

内弐石

式ヶ村

糸原村

用夫弐百五拾三人

野町用夫三拾三人

鹿児島より弐拾八里内海路九里陸路弐拾八里半

島津丹波

高岡

郷士惣人数千四百七拾八人

郷士人躰七百四拾九人

高壹万九千五百拾九石三斗五升弐合五勺

高壹万三百三拾五石弐斗四升九合六勺六才

内百弐拾三石九斗四升三合七勺六才

捨式ヶ村

浦之名村

花見村

高浜村

飯田村

用夫千三百九拾六人

野町用夫百五拾八人

宇右衛門

綾

郷士惣人数五百六拾五人

郷士人躰三百人

高四千四百三拾六石壹斗壹合壹勺九才

千弐百八拾六石壹升九合八勺八才

内六石

寺高

所惣高

寺惣高

式ヶ村

南俣村

北俣村

用夫百六拾九人

野町用夫式拾人

鹿児島より 浜之市筋式拾五里半内海路七里福山筋
内海路五里陸路式拾五里半紙屋筋

名越右膳

野尻

郷士惣人數六百式拾人

郷士人躰式百七拾式人

高四千四拾七石九斗壹升四合七勺八才

高三千三百式拾六石式斗七升四合七才

内五石三斗

五ヶ村

紙屋村

笛水村

用夫四百四拾七人

野町用夫三人

鹿児島より 浜之市筋式拾里半内海路七里真幸筋式拾三里

島津典礼

高原

郷士惣人數五百三人

郷士人體百七拾三人

高五千七百四拾石九斗三升八合壹勺六才

高一千四百九拾五石六斗四升八合三勺九才

内三百九拾石七斗八升式合式勾壹才

五ヶ村

水流村

後川内村

用夫五百七拾壹人

野町用夫拾人

鹿児島より 浜之市筋拾八里半内海路七里真幸筋式拾

武里半内海路五里陸路拾八里半真幸筋

大窪源五

郷士惣人數三百拾八人

郷士人躰百四拾人

高三千七百三拾式石九斗三升式合三勺八才

高六百拾壹石七斗九升八合三才

内式石

三ヶ村 但野尻之内江平村笛水村大山野八

大牟田村 高崎支配

用夫式百三拾九人

野町用夫八人

鹿児島より 浜之市筋拾八里内海路七里加治木筋式拾

三里内海路五里陸路拾八里浜之市筋

野村主礼

郷士惣人數七百七拾八人

郷士人躰三百五拾人

高九千八百五拾三石七斗六升八合六勺三才

高一千七百三拾三石壹斗五升四合四才

内八拾式石式斗壹升八勺八才

七ヶ村

細野村

堤村 北西方村

東方村

真方村 南西方村

寺社高

所惣高
郷士高
寺高

繩瀬村

鹿児島より 加治木筋式拾里内海路五里浜之市筋
式拾里半海路七里陸路式拾里真幸筋

村橋昇

須木

郷士惣人數四百七拾人

郷士人躰式百六人

高千百式拾八石七斗三升式合壹勺
五百七拾九石三斗式升四合八勺八才

内式石六斗

壹ヶ村

須木村

用夫六拾三人

野町用夫四人

鹿児島より 浜之市筋式拾壹里内海路七里加治木筋
式拾四里内海路五里陸路式拾四里真幸筋

新納縫殿

郷士惣人數五百五拾人

郷士人躰三百三拾四人

高壹万七百九拾壹石三斗五升壹合式勺五才
高或千七百式拾壹石六升三合七勺八才

内百三拾壹石壹斗八升九合五勺九才

飯野

末永村

今西村

坂元村

杉水流村

用夫三百六拾六人
野町用夫式拾四人
鹿児島より拾八里海路五里

吉井笑八郎

郷士惣人數四百四拾式人

郷士人躰式百五拾式人

高八千九百式拾九石式斗六升五合三勺式才
高千五拾三石六斗八升壹合七勺八才

内七拾八石九斗五升四合壹勺五才

拾ヶ村

川北村

東永江浦村

湯田村

西永江浦村

用夫三百七拾三人

野町用夫三拾四人

馬閥田

郷士惣人數八拾式人

郷士人躰九拾壹人

高三千百九拾四石三斗式升九合

高三百五拾式石四斗六升式勺五才

内壹石六斗

四ヶ村

島内村

用夫百拾八人

野町用夫三人

鹿児島より拾五里内海路五里

吉田平助太夫

所惣高

所惣高

柳田村
西郷村
寺村

永山村

柳田村
西郷村
寺村

栗下村
灰塚村

馬閥田
川田彦九郎

野町用夫四人

用夫六拾三人

野町用夫四人

用夫六拾三人

野町用夫四人

用夫六拾三人

野町用夫四人

用夫六拾三人

野町用夫四人

用夫六拾三人

野町用夫四人

用夫六拾三人

池島村

上江村

前田村

原田村

大明寺村

大河平村

寺村

高士郷

柳水流村

所惣高

所惣高

所惣高

郷士惣人三百拾九人

郷士人躰百五拾人

高三千六百四石壹斗八升五合九勺七才

高三百九拾五石八斗七升五合八勺

内式石

六ヶ村

昌明寺村

岡松村

龜沢村
水流村

向江村
内堅村

所惣高
郷士高
高

右同

都合郷士人躰式万五千四百九拾人

右同

都合高七拾五万三千六百八拾三石七斗九升八合四勺七才

内寺社高四千九百三拾五石壹合七勺四才

右同

都合郷士高拾壹万九千八百七拾壹石九斗九升七勺式才

都合家中士惣人數式万七千三百三拾六人

右同

都合家中士人躰壹万九千六百七拾四人

右同

都合家中士高四万七千七百八拾九石五斗五升九勺三才

右同

内寺社高四千四百七拾壹石七斗七升四合九勺式才

都合用夫拾万千百六拾式人

右同

都合野町用夫三千九拾七人

右同

都合家中士高壹万三千七百五拾七石七斗七升六合壹勺式才

右同

内寺社高千三百七石五斗五合

右同

都合野町用夫七百五拾三人

右同

都合用夫八百八拾七人

薩摩大隅并日向諸県郡
内式拾壹ヶ所私領

右同

外硫磺島竹島黒島七島屋久島

右同

都合郷惣人數六万三百六拾九人

國司領

琉球國鹿兒島より海路式百九拾五里半

取納代官支配

大島鹿兒島より海路百四拾三里

喜界島 五間切添三
鹿児島より海路百五拾八里

大島喜界島兩島代官壹人被仰付置候得共元祿六年より兩島銘々代官
被差下候

右同

徳之島 三間切添拾三
鹿児島より海路百七拾九里

右同

沖永良部島 五間切添五
鹿児島より海路武百三拾四里半

内与論島鹿児島より武百四拾七里半

徳之島沖永良部島兩島代官壹人被

仰付置候得共元祿四年より兩島銘々代官
被差下候

(原
表
紙)

薩藩政要錄

六

(共六冊)

(原寸縱二八釐、橫二〇・五釐)

壱ヶ所

百四拾ヶ所

内壱ヶ所

武拾三ヶ所

内武ヶ所

金所
下町年寄支配屋敷
西田町
会所

荒田町

横井町

御坂屋地主客屋敷

御坂屋地主客屋敷

合屋敷数四千武拾八ヶ所

事

〔朱六十七〕 濃州勢州尾州川ミ御普請御手伝之事

(忠直)

一 宝曆三年酉十二月廿五日於江府西尾隱岐守様より濃州・勢州・尾州、

川ミ御普請御手伝被仰付候段、御奉書御到来有之候事

一 右二付成正月下旬御場所小屋御引渡、御取付ハ同二月中旬と被仰渡候

事

一 右二付御場所江被差越候間、役名左之通被仰付、姓名被書出候人數

惣奉行

平田 鞠負

副奉行

伊集院 十藏

用 人

堀 堀右衛門

近習役

伊地知 新太夫

留守居

佐久間 源太夫

普請奉行

山元 藤兵衛

目付

愛甲 源左衛門

村田 五右衛門

場所奉行 大野 鉄兵衛
黒田 次郎兵衛

愛申 源左衛門

村田 五右衛門

大野 鉄兵衛

黒田 次郎兵衛

右之通被書出置、右外御役人之内并御馬廻新番小奉行之役名ニ而被差

越、御歩行三百人、足輕五百人可差出旨、被仰渡候付、江戸御当地よ

り段ミ被差越、其後被相重候付、又ミ追ミ被差越候事

亥三月廿七日御普請御成就付、御引渡相済候

但鞠負事右御引渡相済病死

右相済候ニ付 太守様御名代松平河内守様御登城、於御白書院縁頬、酒井左衛門尉様より川ミ御普請御手伝御勤被成候付、時服五十挾領被仰付候段、被仰渡候事

姓名被書出置候人數左之通登、城被仰付、挾領被仰付候

一 御時服六

白銀五拾枚

一 御時服三宛

白銀式拾枚宛

一 御時服三宛

白銀式拾枚宛

一 御時服三宛

白銀式拾枚宛

一 銀拾枚宛

川上 彦九郎

石川 正右衛門

山元 藤兵衛

愛申 源左衛門

村田 五右衛門

大野 鉄兵衛

黒田 次郎兵衛

〔朱六十八〕 両御目附衆被差越候事

一 宝暦五年亥九月廿二日於江府、御用番本田伯耆守様より 太守様御若年二付、御国元^江為御目附、御使番京極兵部殿・御書院番頭朽木和泉守様・御組御書院番青山七右衛門殿被差越候旨被仰渡候

一 右両御目附衆子四月五日江府御發足、小倉筋御通、同五月廿三日御当地^江御着被成候

右二付兵部殿御事、客屋御縕方有之、被為居、七右衛門殿御事八評定所御取縕亦八御造添有之被為居候

両御目附衆御手廻

家老老人宛

用人武人宛

給人武人宛

近習三人宛

中小姓武人宛

徒士四人宛

足輕小頭老人宛

中間拾三人宛

足輕六人宛

一 子六月十一日両御目附衆 御城^江御招請有之、御婦之節御兵具所二おるて御兵具御見分有之候

一 同六月十七日両御目附衆南景院 御宮^江初而御參詣、御太刀馬代御献納、同九月十七日同断御宮^江御參詣、白銀御獻納有之候

一 子六月廿日両御目附衆南景院 御位牌殿^江初而御參詣惣御位牌江白銀御獻納、夫より毎月御代^江様御忌日御參詣有之、其以後福昌寺^江御差越

一 德院様御位牌^江御香奨銀進納有之、直二御拝礼、其外御寺

方^江御差越、御城下土小路御巡見有之候事

一 子七月三日両御目附衆、下瀉・向瀉為御巡見、御当地御立、同十一日

鹿児島^江御帰被成候

子九月廿四日御城山御見分有之、同廿六日桜島^江御越被成候

一 同八月より同十月迄之間、両御目附衆・御一門・大身分・御家老宅江招請有之候

一 同十月廿六日為御暇乞 御城^江御出被成候

一 同十一月三日御当地御出立、小倉筋御通、同閏十一月十二日御帰府被成候

〔朱六十九〕 諸座附与力足輕御口之者御小人御広敷附足輕御數寄屋仕坊主其外諸座附人数之事

一 御兵具方与力并足輕千五百八拾六人

御兵具方与力

内百六拾六人

御兵具方与力

三百四拾五人

御普代足輕

百六拾三人

重御譜代足輕

四百七拾四人

御雇足輕

四百三拾八人

御士新御雇

内四拾三人

御隠居御附

御口之者頭

御道員附

但御切米式拾儀宛被成下候

無役幼少者

御厩附一代与力

但御切米式拾儀被成下候

勤

三百五拾人

内武百三人

但御切米拾八俵宛被成下候

百四拾七人

御納戸附与力御小人并人足四百六拾六人

内七人

百四人

六人

但御切米四石之割を以被下置候

百武拾人

六人

百拾八人

七拾四人

但御切米三石六斗之割を以被下置候

七人

但御切米三石六斗之割を以被下置候

六人

百武拾人

六人

百武拾人

六人

百武拾人

六人

百武拾人

六人

百武拾人

四人

右 御三殿様御方

内 壱人

一代御小姓切組

御切米四石宛

御口之者

五人
内 壱人

一代与力
御切米四石取
御切米三石六斗宛
御小人
御切米三石六斗宛

内 壱人

御草履取

一代与力

御切米四石取

御小人

御切米三石六斗宛

御駕籠者

一代御小人

御切米三石六斗取

御挟箱特

御切米三石五斗宛

御笠持

御切米三石五斗宛

御数寄屋附与力并御数寄屋附仕坊主五拾六人

御数寄屋与力

御切米四石

御切米三石六斗宛

御数寄屋仕坊主

御切米三石六斗宛

御数寄屋炭燒

御切米三石六斗

御数寄屋附御雇仕坊主

御切米三石六斗宛

百八拾五人

内百八拾人

壹人

四人

武百五人

一 御船手附与力并御船手附三百九拾七人

内三拾老人

内七人

壹人

百拾六人

内武人

四人

武人

内老人

但御小姓与

壹人

三人

内老人

但与力

武人

但一代与力

四人

内老人与力

足輕

御切米三石六斗取

御切米三石取

御雇足輕

御切米武石八斗取

鹿児島

鹿児島

御船手附与力

右同一代与力

久見崎

御船手附与力

右同一代与力

御船頭

役料米六拾五俵死

久見崎

脇船頭

役料米四拾五俵宛

鹿児島

久見崎

鹿児島

鹿児島

壹人一代与力

武人但一代与力

武拾人

内七人

内七人

内七人

内七人

内七人

内七人

内七人

内七人

百三拾五人

内七人

内七人

内七人

内七人

内七人

内七人

内七人

内七人

内七人

久見崎

御船手船頭

御切米武拾六俵宛

鹿児島

御船手附与力

御船手附与力

御船奉行所并

船藏手伝勤

御船手附与力

御船奉行所并

船藏手伝勤

御船大工頭添役

御船大工頭

御切米五拾俵

御船大工頭添役

御船預り

御切米拾八俵宛

御台所附足輕

御切米拾八俵宛

右同雜物藏手伝

老人

御台所檜物師主取
御切米式石

但御細工相勤候節八外銀壺匁、真米壺升式合宛、質飯米被下候

革細工并縫物師
御切米九俵取

一 御細工所附老人

一 御代官所附三拾老人

一 内三拾人

紙漉

御切米不被下候

當分紙細工不致候

一 御春屋附并人足五百八拾九人

一 壱人

内三拾四人

内三人

四人

〔朱十〕

御牧數諸鄉牛馬數并御馬追日執之事

吉野

馬數百三拾九疋
取駒三拾八疋

一 御代官所附三拾老人

一 御細工所附老人

一 内三拾人

一 壱人

一 紙漉

一 御切米不被下候

一 當分紙細工不致候

一 御春屋附

一 砂糖漬方

一 御切米壺石八斗宛

一 蠟燭作主取

一 御切米式石取

一 御切米不被下候

一 人足

一 飯米七合五勺宛

一 五百七拾五人

一 物奉行所附式拾三人

一 内式人

一 式人

一 式人

一 壱人

一 拾人

一 四人

出水之内瀨嶺野

高江之内寄田野

市来野

伊作野

加世田之内野間野

頬娃野

鹿屋野

末吉野

福山野

曾於郡之内春山野

蒲生之内青色野

馬數百三拾九疋
取駒三拾八疋

馬數三拾七疋
取駒四疋

馬數百五拾九疋
取駒八疋

馬數千百四拾疋
取駒八拾式疋

馬數百四拾五疋
取駒八拾五疋

馬數百四拾七疋
取駒八拾五疋

馬數百八拾式疋
取駒八拾式疋

馬數三百七拾疋
取駒四拾疋

馬數三百七拾疋
取駒四拾疋

馬數三百七拾疋
取駒四拾疋

馬數三百七拾疋
取駒四拾疋

長島野

上齋島之内

市山野

比志島咬噏吧野

馬數六百九拾三疋
取駒四拾八疋

馬數六拾七疋
取駒四疋

馬數四拾武疋
取駒五疋

馬數三百三拾九疋

取駒八疋

馬數百六拾疋

取駒八疋

馬數百六拾疋

取駒八疋

合牧數拾七ヶ所

合馬數四千五百武拾九疋

合取駒三百五拾八疋

右文政九年年馬數

東鄉之内
笠山野
外鹿兒島郡吉田之内高牧野當分無之候

一 諸鄉牛馬數之事

一 牛三万六千七百三拾三疋

右文政九年年改數

一 御馬追日執之事

四月中 辛丑日 辛巳日 辛酉日
若四月中右之日執無之節八五月差入而

乙亥日 戊戌日 丁亥日 己亥日 辛亥日

八月中 丙寅 戊寅 王寅 乙酉 丁酉 己酉 辛酉

右春秋御馬追日執、前々卯辰之日為有之由候得共、寃陽院様御代、右日執天和三年亥三月九日被仰渡、其以後右日執相考申上候

〔朱〕二 御船數之事

一 御閨船式拾五艘

内御召青龍丸拾五反帆壹艘

但塗御船

御召替仙台丸拾四反帆壹艘

但塗御船

拾四反帆壹艘

但塗御船

拾三反帆三艘

但塗御船

拾三反帆壹艘

但塗御船

拾三反帆壹艘

但塗御船

拾三反帆壹艘

但御召船

一 塗小早小鷹丸九反帆壹艘

但御召船

一 右同出水丸八反帆壹艘

但御召船

一 右同早崎丸四枚帆壹艘

但御召船

一 御足次塗小蝶丸四枚帆壹艘

但御召船

一 小早船拾八艘

内六反帆四艘

七反帆三艘

八反帆三艘

右久見崎御船手

八反帆式船

内壱艘 御召船万歳丸

但塗御船

壱艘 御女中様御召船泰平丸

四枚帆式艘

五枚帆壱艘

六反帆壱艘

七反帆式艘

右鹿児島御船手

一 荷方船拾八艘

内 拾六反帆九艘

右久見崎御船手

内 拾八反帆五艘

内 拾六反帆壱艘

内 拾四反帆壱艘

内 拾三反帆壱艘

内 拾三反帆壱艘

右鹿児島御船手

一 式枚帆より五枚帆迄并伝間船等小船八拾式艘

内 閔伝間式拾五艘

荷方橋船七艘

川小平太五艘

式丁立船式艘

御平太船式艘

内 壱艘御船

使船拾三艘

釣流船壱艘

大四枚帆式艘

鯨船式艘

用心橋船壱艘

右久見崎御船手

川平太船三艘

三枚帆四艘

鯨船四枚帆式艘

内 壱艘御召船

壱艘御女中様御召船

御足次四枚帆式艘

内 壱艘御召船

壱艘御召船

活水船式艘

四間御丸木船壱艘

但御召船

三間御丸木船四艘

内 壱艘御召船

右鹿児島御船手

三間丸木船壱艘

右壱艘御納戸二而造立、彼方格護相成居候

橋船壱艘

諸所川渡船式拾六艘

内 壱艘

荷方橋船七艘

内 壱艘

川小平太五艘

式丁立船式艘

御平太船式艘

内 壱艘御船

使船拾三艘

釣流船壱艘

大四枚帆式艘

鯨船式艘

諸県郡

高岡去川

馬関田川

吉田川

山崎川

帖佐上別府川

倉瀬川

国分新町川

串良麓川

野尻猿瀬川

阿多方之瀨川

限之城向田川

吉松川

栗粟野大川

穆佐倉永川

湯尾川

高山商人ヶ崎川

帖佐高龜川

高岡田尻村川

東郷船倉町川

大崎菱田川

鶴田柏原村川

出水黒之戸渡

長島黒之戸渡

宮之城川渡

八反帆以上之船六拾四艘商壳船

内式拾三反帆三拾九艘

地方

式拾反帆式船

拾六反帆三艘

拾五反帆式船

拾八反帆四艘

拾七反帆三艘

拾三反帆式船

拾壹反帆式船

拾武反帆三艘

拾壹反帆式船

内壹般関船島津石見自船

拾八反帆壹艘

小船五千六百式艘五枚帆以下商壳船

内四千七百九拾四艘

四千四拾式艘

五拾九艘

三百七艘

船頭水主并御船手手伝式百四拾六人

内九拾三人

内御船頭壹人

水主七拾八人

百五拾三人

饭脇船頭式人

内御船頭壹人

饭脇船頭式人

水主百三拾壹人

内御船頭壹人

水主百三拾壹人

手伝四人

久見崎御船手

手伝四人

鹿児島御船手

脇船頭式人

船頭拾三人

手伝四人

御船大工頭壹人

内壹人

右小根占郷士二而鹿児島御船手^江相勤候

壹人

右水引郷士二而鹿児島御船手^江相勤候

右水引郷士二而鹿児島御船手^江相勤候

右御船立之節相勤申者三而御座候

屋久島

地方

甑島種子島

七島竹島黒島硫磺島

屋久島

浦敷百四拾試	内重富之内	浦
脇元	國分之内	浜之内市
指宿之内	國分之内	浜
指宿之内	小村浜	牛根之内
指宿之内	鹿屋之内	垂水之内
指宿之内	南高須浦	中俣浦
指宿之内	佐多之内	垂水之内
指宿之内	島泊浦	町
指宿之内	佐多之内	佐多之内
指宿之内	田尻浦	佐多之内
指宿之内	竹之浦	佐多之内
谷山之内	内之浦之内	内之浦之内
和田浜	内之浦	志布志之内
今和泉之内	志布志之内	志布志之内
瀬崎浦	瀬崎浦	瀬崎浦
尾掛浦	尾掛浦	尾掛浦

帖佐之内	松原浦
国分之内	浜浦
永敷根之内	浜浦
敷根之内	浜浦
垂水之内	浜浦
垂次之内	浜浦
海瀉之内	浜浦
新城之内	浜浦
新城之内	浜浦
鹿屋之内	浜浦
北高須浦	浜浦
小根占之内	浜浦
新佐之内	浜浦
佐多之内	浜浦
佐多之内	浜浦
佐多之外	浜浦
佐多之外	浜浦
串良之内	浜浦
高山之内	浜浦
柏原浦	浜浦
波見浦	浜浦
鹿児島之内	浜浦
荒田浜	浜浦
谷山之内	浜浦
今和泉之内	浜浦
高目浦	浜浦
指宿之内	浜浦
田良浦	浜浦

山川之内	浜	額娃之内	川尻浦
額娃之内	馬渡浦	額娃之内	浦
知覽之内	門之浦	知覽之内	浦
鹿籠之内	西塙屋	鹿籠之内	塙屋八ヶ浦
塙屋八ヶ浦	久志之内	塙屋八ヶ浦	久志之内
今村	片浦	今村	片浦
加世田之内	田布施之内	加世田之内	田布施之内
大崎浦	竹原浦	大崎浦	竹原浦
加世田之内	伊作之内	加世田之内	伊作之内
華樂里浦	吉利之内	華樂里浦	吉利之内
吉利之内	吉利浦	吉利之内	吉利浦
伊集院之内	神之川浦	伊集院之内	神之川浦
市来之内	唐仁町	市来之内	唐仁町
串木野之内	赤崎浦	串木野之内	赤崎浦
隈之城之内	島平浜	隈之城之内	島平浜
水引之内	向田町	水引之内	向田町
京泊浦		京泊浦	

山川之内	浜兒ヶ水
頬娃之内	浦
石垣浦	
頬娃之内	
水成川浦	
知覽之内	
松ヶ浦	
鹿籠之内	
枕崎浦	
坊泊之内	
坊津浦	
久志之内	
博ヶ多浦	
加世田之内	
小浦	
加世田之内	
小野浜	
小湊浦	
田布施之内	
京田村	
伊作之内	
日置之内	
帆瀆浦	
市来之内	
市来之内	
崎野浦	
市来之内	
神之川浦	
串木野之内	
町	
東郷之内	
白浜浦	
水引之内	
船間島浦	

山川之内	岡兒ヶ水
額姓之内	小川浦
長崎浦	浦
額姓之内	浦
大川浦	浦
知覽之内	屋
東塩屋	屋
鹿籠之内	浜
白沢津浜	浜
坊泊之内	浜
秋目之内	浦
加世田之内	浦
小松原浦	浦
伊作之内	浦
田布施之内	浦
塙屋堀浦	浦
永吉之内	浦
永吉之内	浦
日置之内	浦
折口浦	浦
市来之内	浦
湊	浦
市来之内	浦
江口浦	浦
串木野之内	浦
羽島浦	浦
串木野之内	浦
平佐之内	町
白和町	町
水引之内	町
五代町	町

水引之内
宮内町

水引之内
森尾町

水引之内
大小路町

志布志
海德寺門前

水引之内
阿久根之内町

水引之内
阿久根之内町

水引之内
阿久根之内浜

水引之内
阿久根之内町

水引之内
高城之内西方浦

水引之内
福之江浜

右拾ヶ所本浦同前水主役相勤候得共、御船手支配三而無御座候故
浦役一篇ニハ相勤不申候
但下飯島之内浜方之儀ハ御船手支配ニ而手札等申請候得共、浦方

一篇之勤不仕候

谷山之内
平川浦

長島之内
浦之塙屋浦

長島之内
三船浦

長島之内
野口浦

長島之内
葛輪浦

長島之内
塙追浦

長島之内
薄井浦

長島之内
米之津町

長島之内
福浦

長島之内
本浦

長島之内
宮之浦

長島之内
福浦

長島之内
塙追浦

長島之内
薄井浦

長島之内
和仁之浦

長島之内
長島之内

長島之内
宮之浦

長島之内
葛輪浦

長島之内
塙追浦

長島之内
薄井浦

長島之内
和仁之浦

長島之内
長島之内

長島之内
宮之浦

[七十三] 年々江戸御統米并江戸大坂行船数之事

船數三拾三艘

八艘

内四艘

武艘

式拾五艘

但御代官方

右文政九年分

江戸行
御奉屋方
帖佐与御代官方
御作事方
大阪行

被相止候、然処御借入銀及式万貫目御返済之御方便無之付、再金山御免之御願、松平隱岐守様・神尾備前守殿御取次を以被仰上候處、明暦二丙申年五月島津市正忠広・鎌田源左衛門政有御城ニ被為召御免之旨被仰出候故、同年十一月より再堀披之候、此時より寛文年間迄奉行島津岡書久通、後島津中務久茂・島津帶刀久元・新納又左衛門久了・肝付主殿久兼・島津大學忠守・平田新左衛門宗正・称謫丹波清雄・新納市正久珍・川上義部久重・種子島彈正伊時・堀四郎太夫興昌相勤候事

元

〔七十四〕 金山之事并金山有所之事

一 長野・山ヶ野金山之基ハ島津岡書久通御家老職以前私領祁答院宮之城之内佐志村之川中ニ而真砂を取揚候者有之、其真砂をゆらせ候得ハ砂金有之候付、此川上ニハ金氣可有之と存寄候ニ付、為可尋之石見銀山江為罷居、内山与右衛門と肥後國宇都郡半屋為右衛門を宮之城ニ止置、二三ヶ年之間曾木本城長野邊之山谷川迄も経歴させ候處、寛永十七年三月廿二日永野内於宍燒谷川中ニ彼与右衛門金賑石を見付候より土中を披候付、図書為堀出候砂金を捧、太守光久公江御參府之時言上候、就夫猶以可為堀由、御談候付而為堀之候而砂金三百両江戸被差上、被相伺候処、六月廿五日伊勢兵部貞昌被為召、猶堀せ、追而御申候様ニと被仰渡候間、段々堀之、同十八年八月廿八日砂金九百八拾兩余被献之、翌十九年正月十四日金山被成御給之旨、被仰出、奉行北郷佐渡久加自他國之人數、式万余人相集、佐渡も令在山堀出金不可勝計、道程壹里余坂を越、大隅桑原郡横川之内山ヶ野迄一里ニ棚を結其中を堀候、依之薩州之長野、隅州之山ヶ野両国境白仁田と申所境木有之候事

一 寛永式拾年春天下飢饉人民惱候折節ニ而金山堀候儀被召留旨被仰出、

一 長野・山ヶ野金山之儀、万治三年比、問見山堀被仰付候由、山先申候、山榮之時分凡人數七千人ニおよひ候由申伝候、然處漸々山衰、至天和三年相覺候事

一 芹ヶ野金山之儀、元治三年比、問見山堀被仰付候由、山先申候、山榮之時分凡人數七千人ニおよひ候由申伝候、然處漸々山衰、至天和三年相覺候事

一 鹿籠金山・芹ヶ野金山之儀、此以前相替堀出候砂金纏故、漸々山衰度之趣ニ付急度被仰付候事

一 右鹿籠金山・芹ヶ野金山之儀、此以前相替堀出候砂金纏故、漸々山衰正徳三年巳七月より同六年申六月迄、鹿籠金山本拵三ヶ年廻にして完

ケ年九拾六貫九百目余、芹ヶ野金山五拾四貫或百目余引入候付、芹ヶ野金山休山之願被仰上、享和二年之冬より休山ニ相成候事、鹿籠金山引入銀相立來り、明和元年申七月より同二年酉六月迄、出金百四拾九匁三分有之、引入銀拾六貫八百五拾八匁六分三厘余有之候、川辺之内神殿金山金氣過分有之場所ニ而御物より堀方被仰付置候處、水敷相成、被召止置、其以後段ニ堀方被仰付候得共、堀繞難成、休山相成居候處、享保十七年子五月試掘被仰付置候得共、是又堀繞かたく候處、寛延元年辰九月堀方御免被仰付、吹金百目余吹出、當分堀子之者纏計相掛稼方仕居候、明和元申七月より同二年酉六月迄、出金貳拾八匁九分有之、其以後堀方無御座休山ニ相成居候、大口之内牛尾浦山金山享保十三年申八月より試掘被仰付、元文四年未十二月山床御取揚被仰付候得共、宝曆十一年巳四月又ニ自分試掘御免被仰付置、纏計出金有之候、今以堀方仕居候得共、當分出金無之候、田代之内前高塚金山享保十五戌四月より試掘被仰付置候處、堀主相果、宝曆四戌四月山床御取揚被仰付候、一大口之内大平金山金氣有之、享保十五戌八月試掘被仰付置候得共、金氣之場所ニ切付不申、山床差上度旨願出候、坊泊之内広大寺金山享保二十卯八月より試掘御免被仰付候處、堀主相果、宝曆四戌四月山床御取揚被仰付候、阿多之内水無川原金山享保十三申十二月試掘被仰付、玉金九匁余吹出其以後稼方無之、今通ニテ被召置候、綾浦中尾筋大森元文二巳十一月より試掘被仰付、元文四未正月山床御取揚被仰付、延享二丑四月又ニ試掘被仰付候得共、本手ニ差迫、寛延元辰三月山床御取揚被仰付候、馬越山村之内山坂屋金山寛延三年十一月試掘被仰付候得共、宝曆十年辰八月山床御取揚被仰付候、穆佐之内米山金山寛延二巳六月試掘被仰付候得共、宝曆十二午八月山床御取揚被仰付候、串木野西嶽之内唯越金氣有之、寛保三亥二月試掘被仰付、正金拾匁計吹調候得共、本手差迫、其以後山床御取揚被仰付候

右同所之内金氣有之、天明七年未正月より試掘被仰付置、致稼方候得共未無間も儀ニ而出銀無御座候、恒吉御牧内鷹島金氣有之、寛保三年戌二月試掘被仰付候得共、本手差追、其以後山床御取揚被仰付候、試堀壹ヶ所、伊作之内 場貫鹿倉右金鍾有之由ニ而試掘御免、宝曆十年辰正月被仰付置、今以堀方仕候得共、金氣不相見得候、加世田津貢宇敷鹿倉之内小木場川内右金氣有之由ニ而寛延四年未六月廿六日試掘御免被仰付候得共、金氣無之由にて宝曆四年戌四月山床御取揚被仰付候、金山壹ヶ所、薩摩國伊佐郡都答院之内 大隅國桑原郡横川之内山ヶ野村右ハ長野村ニ寛永十七年三月金氣見出、阿部対馬守様ニ被仰上、御免被仰渡、寛永十八年より同式拾年迄相稼申候處、被召留候得共、亦ニ御願被仰上、明曆二年申六月御免被仰渡候、山ヶ野之儀其以後相広り一團ニして數ニ御米被召入、又ハ自稼被仰付置候處、去ニ成正月より十二月迄、出金四貫六百四匁八分五厘燒金にして三貫七百六拾壹匁七分有之、於江戸御引替、本二代小判千式百九拾八両三部式朱、銀五匁六分壹厘六毛、外ニ正銀四百式拾壹匁右行乞去ニ戌年中燒金製法之節水塙より出銀ニ而時ニ諸所御用等ニ差出相成申候、綾之内櫻谷金山壹ヶ所、薩摩國川辺郡右天和三亥年 公義御免ニ而御取立有之、從前ニ御米被召入、堀方被仰付、又ハ自稼をも致來候處、出金薄、年ニ引入相成候ニ付、享和元年酉九月より一往休山被仰付候、然共其後山師中依頼自稼之儀

八勝手次第被仰付候、然処 大御隱居様思召を以前之通御米被召

入、堀方被仰付候、去々戊正月より同十二月迄、出金壹貫五百式拾
三匁九分五厘、燒金にして壹貫式百六拾式匁六分有之、於江戸御引
替、本二代小判四百式拾九匁壹歩、銀式匁四分四厘八毛

外ニ正銀百三拾目

右壹行去々戊年中燒金製法之節、水塩より出銀ニ而時々諸所御用
等ニ差出相成申候

〔(朱)五〕 銀山有所之事

一 高尾野之内伊良ヶ迫享保十八丑六月より試堀被仰付、正銀式百目余吹
調、寛保二年戌十月山床御取揚被仰付候、寛延元年辰九月亦々試堀被
仰付候得共、本手銀ニ差迫、宝曆四年戌四月山床御取揚被仰付候
出水大川内之内高川高むれ享保二十卯年より試堀被仰付、元文三年午
五月山床御取揚被仰付候

牛根之内 檜木鹿倉

一 試堀銀山壹ヶ所
右銀氣有之宝曆七年丑四月十二日試堀御免被仰付、正銀拾九匁八分
吹調、御物御買入被仰付、其外自古かね四百斤程も吹調候得共、御
用無之、大坂持上り壳松候様被仰付、堀方之儀山主当分山ヶ野金山
ル堀方被仰付、取付居候故、中休ニ而召置申候

一 今和泉池田村之内大谷

一 右銀氣有之、宝曆六年子二月試吹被仰付、正銀三匁三分吹調、宝曆
十年辰八月山床御取揚被仰付候

一 高隈鹿倉之内このから

一 右銀氣有之、宝曆七年丑十二月試堀御免被仰付置候処、鉛少々吹調
宝曆十年辰八月山床御取揚被仰付候

一 吉松小平山馬越堅平山

一 右銀氣有之、寛延二己正月試堀被仰付置候得共、銀氣無之二付、宝

暦四戊四月山床御取揚被仰付候

牛根之内檜木鹿倉

右寶曆七年丑四月銀山試堀被仰付置候得共、為差立儀無之、長々堀
方無御座候

出水平岩御試銀山壹ヶ所

加世田野間右壹ヶ所

右加世田預り郷士、知覽居住、種子田元岐事、去ル酉八月依頼、御
領國中諸所銀銅山自分失脚を以試堀御免被仰付置候處、右武ヶ所山
勢宜、稼人数相掛當分稼方仕候處、追々銀銅鉛吹調相應之金高差出
候

〔(朱)六〕 銅山有所之事

一 出水大川内之内銅氣有之、享保二十卯四月より試堀被仰付、元文三年
午五月山床御取揚被仰付候

一 加世田之内野間銅氣有之、正徳四卯年試堀御免被仰付置候處、出来銅
無之付、休山被仰付候得共、享保十九寅年より再試堀被仰付、銅拾四
斤吹出、元文三年午五月山床御取揚被仰付候

一 出水之内栗毛野川内牟礼五百山兩鹿倉享保八年卯九月吹例被仰付置候
處、辰十一月休山被仰付候

一 財部之内華ゑひら谷銅氣有之、享保八卯年より試堀被仰付、元文三年
午五月山床御取揚被仰付候

一 阿久根之内田代山享保九年同十七子年同二十卯年三度御免被仰付、
元文三年午五月山床御取揚被仰付候

一 國分之内猿之木場銅氣有之、享保十巳年より試堀被仰付置候處、元文
三年五月山床御取揚被仰付候

一 国分川内村之内天明三年卯三月より銅山試堀被仰付置、同七年未年迄、
荒銅式万四千五百斤余出来仕候得共、當分稼方無御座候



一 甌島銅氣有之、享保十七子四月より試堀被仰付、銅三拾貫自余吹調候

一 处、本手ニ差迫、延享三寅二月山床御取揚被仰付候、亦ニ宝暦五亥十月試堀被仰付候得共、堀方取付及延引候ニ付、宝暦八寅三月山床御取被仰付候

一 鹿屋牧内銅氣有之、元文三年二月試堀被仰付、銅拾五貫自吹調候處、元文五年申三月山床御取揚被仰付候

一 鹿屋之内大谷鹿倉

一 野田鹿倉之内水無谷銅氣有之、享保二十卯八月試堀被仰付、元文三年午五月山床御取揚被仰付、寛延元年辰九月又ニ試堀被仰付、本手差迫同三年午九月山床御取揚被仰付候

一 伊集院之内嶽銅氣有之、延享三年寅四月試堀被仰付候得共、本手銀二差迫、其以後山床御取揚被仰付候

一 試堀銅山壹ヶ所
右銅鏈ニ相見得有之、試堀之願申出候処、明和二年酉四月御免被仰付當分堀方仕候得共、銅氣相見得不申候

一 出水之内
鬼原鹿倉

〔七十七〕 錫山有所之事

一 谷山錫山明暦元年未九月より御取立、今以堀方被仰付置候処、宝暦四年戊七月より六月迄、出錫四千五百九拾八斤余有之、御利潤銀六百九匁壹厘余有之

一 山崎之内白男川享保十七子年より試堀御免被仰付、元文三年午五月山床御取揚被仰付候

一 出水栗毛野谷牟礼五百山兩鹿倉之内錫山寛延三年午十月試堀被仰付候

一 处、正錫九拾八匁吹調、其以後稼方不仕、其通ニ而被召置候付、宝暦十年辰八月山床御取揚被仰付候

一 川辺黒仁田鹿倉之内

一 右錫氣有之、宝暦十一巳四月試堀御免被仰付候得共、錫氣無之、明和二酉六月山床御取揚被仰付候様申上置候

一 谷山錫山安永六酉七月より同七戌六月迄、錫七千三百七拾斤五合九匁九才程出来仕候得共、銀壹貫百四拾四匁壹分七厘四毛程引入銀相立申候得共、御米直成依嵩下御損徳相并不申候

一 谷山錫山天明六年午七月より同七年未六月迄、錫五千五百三拾四斤七合五匁式才程出来仕候得共、銀五貫百八拾六匁八分四厘程引入銀相立申候得共、御米直成、依嵩下御損徳相并不申候

一 谷山錫山享保二年戌七月より同三年亥六月迄、出錫五千四百七拾七斤九合有之、於御当地御払相成銀式貫百六拾六匁四分三厘八毛御利潤相見得申候

一 谷山錫山文政九年戌正月より同十二月迄、出錫壹万五千七百四拾式斤余、御払代銀七拾四貫五百七拾四匁余

〔七十八〕 鉄山有所之事

一 始羅郡山田壹ヶ所
一 伊作壹ヶ所
一 川辺壹ヶ所
一 阿多壹ヶ所
一 飯野壹ヶ所
一 入来三ヶ所

〔七十九〕 鉛有所之事

一 鹿屋之内高隈境白木鹿倉鉛氣有之、享保十八丑十一月試堀被仰付元文

三午五月山床御取揚被仰付候

一 高尾野之内伊良ヶ迫鉛氣有之、享保十八丑六月試掘被仰付、鉛五拾斤
余吹調、寛保二戌十月山床御取揚被仰付、寛延元辰九月又ニ試掘被仰

付候得共、本手銀差迫、宝曆四戌四月山床御取揚被仰付候
田希施金峯山之内鉛鍊見出、文化元子六月より試掘被仰付、当分迄鉛
千八拾六斤余取揚候得共、其以後水文ニ而出鉛無之、休同前ニ御座候

〔八十二〕 椎皮炭粉山餅山之事

一 諸県郡高城四山
一 出水三山
一 高岡四山
一 松山一山
一 鶴田一山

一 積二山

一 穆佐一山

一 本城一山

一 羽月一山

右九ヶ郷拾八山他国商壳椎皮山并炭山仕込居申候

一 出水一山
一 檜脇一山

一 高城郡高城一山
一 小林二山

右五ヶ郷御仕送栴粉山仕込居申候

一 内之浦一山
一 東郷一山

〔八十二〕 硫磺并明礬有所之事
右諸所御用外ハ一向被召留置候
右之通書載有之候得共、当分八水晶山無之候

〔八十三〕 鰐鳥網方之事

一 鰐島漁獵冬春之間、四五ヶ月自他國之漁人八駄網を以鰐取揚商壳候由

島津助之丞御物座勤役之節、天和二戌年比其聞候付、檢使差渡候処
利潤銀島中二而令配分、津口銀上納迄三而候、依之翌年より毎年檢使
差渡、致差引納方利潤銀惣而上納候様相定候処、島中神社仮閣修補八
御物より被仰付、右之通御國遣座支配成候砌八網數式拾式三帖ニ而納
銀も綴ニ候処、漸ニ相重、網數百四拾帖程、旅人七千五百九拾人余、
取揚鰐七拾万俵程、元祿十一寅年之御利潤銀四百式拾七貫目程、御壳

一 中之島壱ヶ所
一 硫磺島壱ヶ所
一 飯野之内
一 白鳥嶽壱ヶ所
一 中之島壱ヶ所
一 曾於郡壱ヶ所
一 栗野壱ヶ所
一 踊五山

右七ヶ所明鑑有所當分山仕込居申候

米壹万石余之直増銀相込候、依之島中壳米壳竹木之儀ハ商壳被差留御物より被壳渡候、此外諸物問屋等之儀ハ漁人不勝手無之様ニと之儀ニ而未被仰付候、若不勝手之筋ニ漁人不入來候得ハ自然と御利潤引入候付、余事ニ御構無之候事

但近年ハ前方之様跡不相見得候ニ付、旅人も相減、享保元申年他国又

ハ地方之諸浦、島地網數四百九拾八帖、取揚鰯六千九百九拾壹俵、

御利潤銀凡三拾貲四百七拾目余為有之由候

右之通前方御利潤銀有之候處、當分ハ御札銀文政九年壹ヶ年分銀六拾四匁壹分壹厘有之

〔八十四〕 母駄他國江不出事

母駄他國江出、近國之馬多素立候得ハ雜小荷駄他國出漸々減少之筈候間、母駄他國出之願申出候而も取揚間鋪事

但年簡不相知候

〔八十五〕 他國江不出品之事

〔朱〕 一 鉄炮
〔朱〕 一 刀
〔朱〕 一 塩娟

〔朱〕 一 琉球燒酎

〔朱〕 一 茶湯道具

一 紗鳩

一 狮犬

一 御國火繩

右輪星五品ハ他國出被差留置候得共、無拵依訛合ハ吟味之上御免可

被仰付儀も可有之候間、其通可相心得候事

一 鯨糞ハ於長崎阿蘭陀人并唐人方々被壳渡之候、乍然高直ニ申請者於有

之八重而無紛様他國商壳申渡候、依之見付候者より皆共上納仕置、達貴聞御拵物被仰付、其代銀之内三ヶ壳見付候者ニ被下之御法三候故、脇商壳曾而不罷成通法之物ニ候事

〔八十六〕 御勝手方証文を以他國出品之事

生蠣

芭蕉并芋芭蕉

黃楊

上布

藻玉

鍋地金

下布

洞貝

伊平貝のから

やこ貝のから

焼物壺

樽底樽

硫緜子

硫表筵

銅

鐵地金

錫

馬之尾

鉛

平木

つく繩并つく

棕梠皮

右品ニ御勝手方証文ニ而他國出被差免候

通候

硫磺

米

粟

小麦

唐芋

麻苧

米

雜穀

米

生蠣

薺麥

柴胡

胡麻

馬皮

黑砂糖

〔八十七〕 他國出御利潤有之品之事

〔朱〕

一 鉄炮

一 掛物

一 琉球草木品

一 紗鳩

一 御國火繩

一 鯨糞

一 我玳

一 牛皮

一 塩

胡麻油 塩鰯 椎皮 山餅 胡麻油
 唐木綿 上小紙 宮吉上布 赤つく 麻香 砂参 遠志 桂皮 白鮮皮 山楂子 枳實 白芷 升麻 連翹 黄茂 苓藥 茜子
 かうりの実

魚油 墾鱈 木の子 明礬 鏡人參 金銀花
 卷物 中本簣紙 小紙 豚もく類 黒つく 坊風 枳殼 炙活 山茱萸 金燭 雷丸 山帰來 甘草 芭蕉芋 雄黃 豚の油
 はんすいも まくり 真綿 菜種子油 和蜜 春栗 緣豆 金銀花
 大豆 生姜 春麥 鐵釘 檜底檜博

小魚 榆粉 小豆 琉米 大豆 粉皮
 白糸 長ヶ永紙 下小本簣紙 八重山上布 へにから糸 からかね 毛氈 木香 青皮 白芍藥 地黃 大黃 牛膝 黃芩 贝母 白豆蔻
 檜底檜博 磯石 酒樽 人参 飛紗綾 五尺樽樽

筆

おらんたしま 五尺樽樽
 枇杷葉 五倍子 蜜蠟 独活 川骨 商陸 葱子 薤本 山藥 薄荷 木通 瓜棱根 威靈仙 車前子 藍玉 紫蘇 小椎 椎茸 茶家 緣綾 飛紗綾
 延命散 ふたなり

奥島 四尺樽樽
 桂心 山椒 蜜 莳蘭 厚朴 苦棟根皮 葛根 黃精 蘇子 狗把子 天南星 蔴陳 天瓜粉 草沒明子 益母草 苦辛 大丸 切石 紙 玉子 小杉原 紙帳 鐵 石燈炉
 ひろふど

黒龍爪 銀板 琉球黃楊
 縮砂 貫冬 釣藤鈞 紫根 前胡 青霜子 草解 川原紫胡 菊華 地骨皮 蔥苡仁 何首烏 風藤 天門冬 瓜棱仁 生木香 蕉種子 木海月 胡麻柏 鰐荀 檻子 唐紙 錫瓶
 ひろふど

一 紅花

一 牛房

一 山梶子

一 天章子

一 白蘿豆

一 黃芩

一 沢瀉

一 木瓜

一 石菖根

一 桑白皮

一 文銀八百四拾八貲四百三拾五匁七厘三毛

一

文銀八百四拾八貲五百五拾三匁六分毫厘九毛
内式百三拾八貲五百五拾三匁六分毫厘九毛

山奉行所

六百九貲五百六拾四匁六分毫厘四毛

御船手

三百拾六匁八分四厘

町奉行所

右品々御船手・山奉行所・町奉行所ニ而去ル戊年手形銀并運上銀相
掛他國^{江戸}差通候、壹ヶ年分太抵右銀高ニ而候

一 樟腦七万千百拾弐斤半

代銀式百六貲五百六拾四匁七分五厘
内六万九千三百八拾四斤

代銀式百五貲七百五拾六匁弐分五里

長崎松

千四百五拾九斤

諸所御用

弐百六拾九斤半

諸人申請松

代銀八百八匁五分

右代銀之内

八拾八貲百五拾四匁六分五厘五毛

御利潤銀

諸入目

右二三貲三百七拾九匁弐分
右文政九年中御利潤銀如斯候

御春屋御用
大坂仕上せ方

御前御用

唐物方続

申請松

御松残り

御物方

櫻島諸所

生蠣五拾九万式千式百六拾六斤

内式拾三万九千七百五拾八斤

五百斤

八万八百八拾八斤

式拾壹万七千式百九拾九斤半

代銀五百四拾參貲四百九拾三匁五分六厘九毛

但諸上納銀込ル

内五百三拾貲五拾七匁六分五厘九毛

合生蠣五拾九万式千式百六拾六斤
合銀拾三貲四百三拾五匁九分毫厘

御利潤銀

右八文政八年酉八月より同九年戌七月迄御利潤銀如斯候

拾參貲四百三拾五匁九分毫厘

諸入目

御利潤銀

(後表紙・後人筆)

樺山家伝家

薩藩政要錄

卷六

(要用集)

遠矢

(原寸縦二六・二釐、横一九・五釐)

(六六) 鹿児島中諸屋敷数之事

一 士屋敷千八百三ヶ所	上方	御広敷附屋敷四拾九ヶ所	上方
内五百五拾五ヶ所	下方	内八ヶ所	下方
内武ヶ所	上方	内武ヶ所	下方
八百六拾八ヶ所	下方	四拾壹ヶ所	下方
五拾六ヶ所	上方	内五ヶ所	下方
三百三拾七ヶ所	下方	内四ヶ所	下方
一 御藏地并御用地屋敷式拾九ヶ所	上方	御厩附屋敷式拾六ヶ所	下方
内武ヶ所	下方	内五ヶ所	下方
内五拾三ヶ所	上方	内四ヶ所	下方
神社堂地百八拾八ヶ所	下方	内五ヶ所	下方
内九拾五ヶ所	上方	内四ヶ所	下方
九拾五ヶ所	下方	内五ヶ所	下方
内七拾三ヶ所	上方	内五ヶ所	下方
寺社家并門前屋敷四百五拾壹ヶ所	近在	内五ヶ所	近在
内武百五ヶ所	近在	内五ヶ所	近在
内七ヶ所	近在	内五ヶ所	近在
一 武百四拾六ヶ所	近在	内五ヶ所	近在
内五拾七ヶ所	近在	内五ヶ所	近在
内四ヶ所	近在	内五ヶ所	近在
一 御納戸附屋敷三拾三ヶ所	近在	内五ヶ所	近在
内武ヶ所	近在	内五ヶ所	近在
式拾九ヶ所	近在	内五ヶ所	近在
内五ヶ所	近在	内五ヶ所	近在
一 上町年寄支配屋敷	近在	内五ヶ所	近在
明鑑金所	近在	内五ヶ所	近在
一 藍玉所	近在	内五ヶ所	近在
会所	近在	内五ヶ所	近在
上町年寄支配屋敷	近在	内五ヶ所	近在
明鑑金所	近在	内五ヶ所	近在
一 佐土原坂屋琉球館	近在	内五ヶ所	近在
岩崎東福ヶ城御城内	近在	内五ヶ所	近在
新上橋・西田・高麗町・荒田	近在	内五ヶ所	近在
武村・中村・草牟田・吉野	近在	内五ヶ所	近在
上伊敷・下伊敷・大迫・坂元	近在	内五ヶ所	近在
一 御兵具方附屋敷百六拾ヶ所	近在	内五ヶ所	近在
内式拾八ヶ所	近在	内五ヶ所	近在
百三拾武ヶ所	近在	内五ヶ所	近在
内式拾五ヶ所	近在	内五ヶ所	近在
御数寄屋附屋敷四ヶ所	近在	内五ヶ所	近在
一 諸職人屋敷三拾六ヶ所	近在	内五ヶ所	近在
内壹ヶ所	近在	内五ヶ所	近在
内壹ヶ所	近在	内五ヶ所	近在
一 町屋敷千式百四拾五ヶ所	近在	内五ヶ所	近在
内三百七拾八ヶ所	近在	内五ヶ所	近在
内壹ヶ所	近在	内五ヶ所	近在
七百七ヶ所	近在	内五ヶ所	近在
内壹ヶ所	近在	内五ヶ所	近在
一 拾三ヶ所	近在	内五ヶ所	近在
内壹ヶ所	近在	内五ヶ所	近在
一 下町	近在	内五ヶ所	近在
御用宿	近在	内五ヶ所	近在

拾三人

内壱人

但与力

三人

内壱人

但与力

久見崎

御船手重船頭

御切米拾八俵宛

久見崎

御船手船頭助

御切米拾八俵宛

御船手水主

御切米拾八俵宛

鹿児島

御船手附与力

郡山郷士

御船手附与力

久見崎

御船手附与力

御船奉行所并

船藏手伝勤

御船大工頭

役料米五拾俵

御船大工頭添役

但代_ニ御小姓与二而鹿児島御船手江相勤候

壱人

但代_ニ御小姓与二而鹿児島御船手江相勤候

壱人

但一代郡山郷士二而鹿児島御船手江相勤候

式人

但一代高江郷士二而久見崎御船手江相勤候

壱人

内壱人

但与力

内壱人

但水引郷士ニ而久見崎御船手江相勤候

内壱人

但高江郷士ニ而鹿児島御船手江相勤候

内壱人

但一他市来郷士ニ而鹿児島御船手江相勤候

内壱人

但外ニ応勤日数一日ニ真米壱升三合宛

内式人

但御台所附六人

内式人

但御台所附足輕

御切米拾八俵宛

御台所附足輕

御切米拾八俵宛

御台所槍物師主取

壱人

但御台所籠出相勤候節ハ外銀壱匁真米壱升式合ツ、質飯米被下候

壱人

但御台所籠出相勤候節ハ外ニ銀壱匁真米壱升式合ツ、質飯米被下候

壱人

但御台所籠出相勤候節ハ外ニ銀壱匁真米壱升式合ツ、質飯米被下候

壱人

但御台所籠出相勤候節ハ外ニ銀壍匁真米壱升式合ツ、質飯米被下候

壱人

内壱人

但与力

内壱人

御船預り

御切米拾八俵宛

御代官所附三拾壱人

紙漉

御切米不被下候

壹人

一 御春屋附并人足五百四拾四人

内拾壹人

内壹人

当分紙細工不致候

末吉野

取駒百拾八疋
馬數三百七疋
取駒拾武疋

馬數三百五拾六疋
取駒拾九疋

御春屋附
砂糖漬方

御切米式石取

蠟蠅作主取

御切米壹石八斗取

御切米不被下候

人足

飯米七合五勺宛

砂官主取

御切米式石七斗宛

屋ね大工主取

御切米壹石八斗宛

諸職人

御切米不被下候

幼少者

御切米不被下候

諸職人

御切米不被下候

幼少者

物奉行所附拾四人

内式人

御切米壹石八斗宛

馬數四百四拾七疋

取駒式拾八疋

馬數七拾六疋

取駒三疋

馬數式百三拾六疋

取駒式拾定

馬數千三百六拾五疋

福山野

曾於郡之内
春山野

蒲生之内
青色野

吉野

(七〇)

御牧數諸鄉牛馬數并御馬追日執之事

穎娃野

加世田之内
野間野

鹿屋野

伊作野

市来野

高江之内
寄田野

出水之内
瀬崎野

長島野

上飯島之内
市山野

比志島咬噏吧野

但咬噏吧野吉野之内有之候处、当分比志島江有之

立目野

東鄉之内
笠山野

取駒百拾八疋
馬數三百七疋
取駒拾武疋

馬數四百四拾九疋
取駒拾六疋

馬數四百拾壹疋
取駒七疋

馬數四百四拾九疋
取駒七疋

馬數五百四拾式疋
取駒五疋

馬數五百四拾式疋
取駒九疋

合牧数拾七ヶ所

合馬数六千武百七拾三疋

合取駒三百八拾九疋

右嘉永四亥年馬数

外鹿児島郡吉田之内

高牧野当分無之候

諸鄉牛馬数之事

一牛四万五千六百七拾壹疋

一馬拾四万六百八拾六疋

右嘉永四亥年改数

御馬追日執之事

四月中 辛丑日 辛巳日 辛酉日

若四月中右之日執無之節八五月差入而

乙亥日 丁亥日 己亥日 辛亥日

八月中 丙寅 戊寅 壬寅 乙酉 辛酉

丁酉 巳酉 辛酉

右春秋御馬追日執、前々卯辰之日為有之由候得共、寛陽院様御代、右日執天和三年亥三月九日被仰渡、其以後右日執相考申上候

右春秋御馬追日執、前々卯辰之日為有之由候得共、寛陽院様御代、右日執天和三年亥三月九日被仰渡、其以後右日執相考申上候

(七二) 御船數之事

一 御闕船拾三艘

内 御召春日丸拾五反帆壹艘

但塗御船

御召替仙台丸拾四反帆壹艘

拾四反帆壹艘

但塗御船

拾三反帆四艘

但塗御船

拾三反帆五艘

拾壹反帆壹艘

塗小早小鷦丸九反帆壹艘

但御召船

右同万歳丸八反帆壹艘

御足次塗早崎丸四枚帆壹艘

但御召船

右同塗小蝶丸四枚帆壹艘

但御召船

御挽船白木拾反帆貳艘

小早船七艘

内 八反帆貳艘

七反帆貳艘

六反帆三艘

右久見崎御船手

小早船拾艘

内住吉丸八反帆壹艘

右久見崎御船手

但御召船

七反帆四艘

六反帆壹艘

四枚帆四艘

内 壱艘

御召常盤丸
荷方船八艘

右鹿児島御船手

内 式拾反帆壹艘

拾六反帆三艘

拾四反帆壹艘

但御召船

右久見崎御船手

拾八反帆三艘

右鹿児島御船手

式枚帆より四枚帆迄伝間船等之小船七拾六艘

内閣伝間拾壹艘

荷方橋船五艘

段平船四艘

川小平太四艘

式丁立船式船

御平太船壹艘

但御召

御馬平太船壹艘

使船拾九艘

釣流船壹艘

四大枚帆式船

鯨船式船

用心橋船壹艘

川平太船三艘

右久見崎御船手

川平太船三艘

三枚帆三艘

御馳船壹艘

丸木船三艘

内壹艘 御召船

御平太船式船

車船壹艘

花ハツタラ船壹艘

御試船壹艘

御試四枚帆式船

伝間式船

右鹿児島御船手

三間丸木船壹艘

右壹艘御納戸二而造立、彼方格護相成居候

川小平太船壹艘

右鹿児島御船手二而造立、彼方格護相成居候

諸所渡船式拾六艘

内壹艘

壹艘

水引大小路

国分新町川

帖佐上別府川

山崎川

吉田川

馬関田川

高岡去川

高岡大野丸川

串良麓川

野尻猿瀬川

阿多方之瀬川

隈之城向田川

吉松川

栗野大川

穆佐倉永川

湯尾川

高山商人ヶ崎川

帖佐高樋川

高岡田尻村川

東郷船倉町川

大崎菱田川

鶴田柏原村川

出水黒之戸渡

船頭水主并御船手手伝三百九拾弐人	鹿児島御船手
内百式拾六人	鹿児島御船手
内御船頭壱人	御船頭格壱人
脇船頭壱人	脇船頭式人
假脇船頭式人	手伝四人
御船手船頭七人	久見崎御船手
水主八拾弐人	脇船頭式人
式百六拾六人	脇船頭式人
内御船頭壱人	手伝四人
假脇船頭式人	手伝四人
御船手船頭拾三人	手伝四人
御船手重船頭三人	手伝四人
水主百式拾五人	手伝四人
手伝弐人	手伝四人
御船大工頭壱人	手伝四人
右代々御小姓与ニ而鹿児島御船手江相勤候	手伝四人
御船大工頭添役壱人	手伝四人
御船大工頭添役式人	手伝四人
内壱人	手伝四人
右一代高江郷士ニ而久見崎御船手江相勤候	手伝四人
右水引郷士ニ而久見崎御船手江相勤候	手伝四人
内壱人	手伝四人
右市来郷士ニ而鹿児島御船手江相勤候	手伝四人
内壱人	手伝四人
右高江郷士ニ而久見崎御船手江相勤候	手伝四人
右御船立之節相勤申者ニ而御座候	手伝四人

(七二) 湾数並浦人数之事

浦数百四拾式

(中略)

浦惣人數男女四万六千百九拾式人

内千九人

雇水主百三拾八人

右ハ江戸大坂并近国行、御領内諸島行、三年廻にして堺ヶ年分右之

通ニ而候

雇水主百八拾八人

久見崎御船手

右ハ大坂并近国行、三年廻にして堺ヶ年分右之通にて候

(七三) 年々江戸御統米并江戸大坂行船数之事

米九千八拾石

但江戸残米之員數次第仕登せ米年々増減有之

内四千五百四拾石

帖佐与方
摸合方

船數三拾三船

五艘

内三艘

武艘

式拾船

但御代官方

右嘉永四亥年分兩御船手より江戸大坂行申付候

(七四) 金山之事并金山有所之事

長野山ヶ野金山之基ハ（以下略）
寛永式拾年春天下飢饉（以下略）

長野西田地を堀（以下略）

鹿籠金山問見堀（以下略）
芹ヶ野金山之儀（以下略）

鹿籠金山問見堀（以下略）
右庭籠金山芹ヶ野金山之儀（以下略）

鹿籠金山引入銀（以下略）
鹿籠金山引入銀（以下略）

川辺之内神殿村金山（以下略）
大口之内牛尾浦金山（以下略）

田代之内前高塚金山（以下略）
大口之内大平金山（以下略）

坊泊之内広大寺金山（以下略）
阿多之内水無川原金山（以下略）

綾浦中尾筋大森（以下略）
馬越山村之内山坂屋金山（以下略）

穆佐之内米山金山（以下略）
串木野西嶽之内（以下略）

右同所之内金氣有之（以下略）
恒吉御牧内鷲島（以下略）

試堀堺ヶ所
(以下略)

伊作之内
場貢鹿倉

加世田津貫宇敷鹿倉之内小木場川内

薩摩國伊佐郡祁答院之内
大隅國桑原郡横川之内
山ヶ野村
長野村

（以下略）

金山堺ヶ所

右ハ長野村江寛永十七年三月金氣見出、阿部対馬守様^江被仰上御免
被仰渡、寛永十八年より同式拾年迄相稼申候處、被召留候得共、亦
御願被仰上、明暦二年申六月御免被仰渡候、山ヶ野之儀其以後
広り一円にして敷^ニ御米被召入、又ハ自稼被仰付置候處、亥正月よ

り同十二月迄出金五貫百三拾九匁七分、燒金にして四貫四百五匁四分、江戸おひて御引替、本代小判千五百四拾九両式朱ト銀六匁四分四厘

四厘

但先年よりも直段相進申候

外ニ正銀三百六拾七匁壹分五厘

右壹行去亥年中燒金製法之節、水塙銀出銀ニ而時ニ諸所御用等ニ差出相成申候

用等ニ差出相成申候

綾之内櫻谷

右ハ前方金氣有之、試堀仕候得共、中絶ニ而明和三年戌十二月三日試堀御免被仰付、其上御物より堀方迄も被仰付、別而位宣候得共、差立候出金無御座被召止候

金山壹ヶ所

薩摩国川辺郡 鹿籠

右天和三年亥年 公儀御免ニ而御取立有之、自前ニ御米被召入、堀方

被仰付、又ハ自稼 をも致來候處、出金薄、年ニ引入相成候付、享和元年酉九月より一往休止被仰付候、然共其後山師中依願自稼之儀ハ勝手次第 被仰付候、然処

大御隱居様以思召以前之通御米被召入、堀方被仰付候、亥正月より同十二月迄出金六百六拾七匁六分五厘、燒金にして五百七拾武匁式分有之、於江戸御引替本二代小判式百壹兩式朱ト銀五匁九分武厘

但先年よりも直段相進申候
外ニ正銀四拾七匁七分

右壹行去亥年中燒金製法之節、出銀ニ而時ニ諸所御用等ニ

差出相成申候

金山壹ヶ所 始羅郡山田之内 木津志村

右ハ嘉永元年右諸所ニ金鍊段ニ見出、上町人原田政右衛門試堀願出候處 同二年酉四月自稼御免被仰付、致稼方候處、少ミツ、出金有之、右出金ハ山ヶ野藏上納ニ而吹方迄も彼元ニ而吹調候様被仰付置候處、去亥正月より同十二月迄出金式拾八匁五分五厘、燒金にして式拾四匁四分、於江戸御引替本代小判八兩式朱ト銀四匁八分四厘

外ニ正銀式匁

(七五) 銀山有所之事

高尾野之内伊良ヶ迫 (以下略)

出水大川内高川高むれ (以下略)

試堀銀山壹ヶ所

牛根之内 檜木鹿倉

(以下略)

今和泉池田村之内大谷

高限鹿倉之内 このから

(以下略)

吉松小平山鳥越堅平山

(以下略)

牛根之内櫻木鹿倉

(以下略)

出水平岩御試銀山壹ヶ所

右加世田預り郷士知覽居住種子田元岐事去ル酉八月依願、御領國中諸所銅山自分失脚を以、試堀御免被仰付置候處、其後支配人被相替田中仁左衛門江被仰付、稼人數相掛當分稼方仕候處、追ニ銀鉛吹調相應之金高差出候得共、其後天保十五辰十二月御兵員所支配被仰付

候

加世田野間御試銀山壹ヶ所

右去ル子年要用集調被仰渡候節、銅山稼方仕、出銅も御座候得共、其後本手不積候付、休山申出、取止ニ相成居申候

(七六) 銅山有所之事

(以下略)

右壹行去亥年中、燒金製法之節、水塙銀出銀ニ而時ニ諸所御用等ニ差出相成申候

(七七) 錫山有所之事

谷山錫山（以下略）

山崎之内白男川（以下略）

出水衆毛野谷牟礼五百山兩鹿倉之内（以下略）

川辺黒仁田鹿倉之内（以下略）

谷山錫山安永六西七月（以下略）

谷山錫山享和二年戊七月（以下略）

谷山錫山文政九年戊正月（以下略）

谷山錫山文政九年戊正月より同十二月迄出錫壹万五千七百四拾弐斤余有之、於御当地御払相成、銀七拾四貫五百七拾四匁余御利潤相見得申候

一 谷山錫山天保十亥正月より同十二月迄出錫四万九千四百五拾九斤半、右之内貳千武百六拾壹斤半諸向御用ニ差出、残三万九千百九拾弐斤御払代錢千八百拾弐貫文余二相及、錫山御本手諸雜費差引相応之御利潤三相成申候

但先年よりも直段相進申候

(七八) 鉄山有所之事

志布志 三山

大村 一山

右二ヶ郷四山地商買鉄山仕込居申候

(七九) 鉛有所之事

鹿屋之内高隈境白木鹿倉（以下略）

高尾野之内伊良ヶ迫（以下略）

田布施金峰山之内鉛鍊見出、文化元子六月より試掘被仰付、当分迄鉛千八拾六斤余取揚候得共、其以後水支ニ而取止候處、其後弘化四年より御内用計を以又ニ堀方被仰付候得共、指而出鉛も無御座候付、嘉永四年亥五月御取止被仰渡候

(八〇) 水晶有所之事

（以下略）

(八一) 硫磺并明礬有所之事

踊之内

硫磺山一山

右同所之内

明礬山一山

右巷ヶ郷武山硫磺山并明礬山仕込居申候

(八二) 炭粉山餅山之事

吉田

蒲生

串木野

平山

谷川

大始良

垂水

三山 三山 二山 二山 二山 二山

牛知伊伊郡重長
根覽作院山富島

二山 二山 七山 一山 山山

右拾五ヶ郷式拾六山地商壳薪山仕込居申候

(八三) 驚島網方之事

(以下略)

一山 崎 一山 一鶴田
一穆佐 一山 一高岡

右平佐皿山松灰山仕込居申候

(八四) 母駄他国江不出事

(以下略)

一蒲生 二山 一伊集院
一川辺 一山 一山

右三ヶ郷四山地商壳鐵治炭山仕込居申候

(八五) 他国江不出品之事

(以下略)

一蒲生 二山 一山 一山
一溝辺 二山 一山 一山
一蒲生 二山 一山 一山
一溝辺 二山 一山 一山
一蒲生 二山 一山 一山
一溝辺 二山 一山 一山

(八六) 御勝手方証文を以他国出品之事

(以下略)

一蒲生 二山 一山 一山
一溝辺 二山 一山 一山
一蒲生 二山 一山 一山
一溝辺 二山 一山 一山
一蒲生 二山 一山 一山
一溝辺 二山 一山 一山

(八七) 他国出御利潤有之品之事

(中略)

文銀八百五拾四貫七百三拾壹匁五分五厘
内百八拾武貫六百七拾六匁九分三厘六毛

六百九貫五百六拾四匁六分壹厘四毛

六拾武貫四百九拾匁

右品御船手・山奉行所・町奉行所二而去ル亥年手形銀并運上銀相
掛、他國江差通候、壹ヶ年分太抵右銀萬ニ而候

山奉行所
御船手
町奉行所

右三ヶ郷地商壳精粉山仕込居申候
但依願御証文を以他国出被仰渡儀も御座候

右二ヶ郷地他国商壳山餅山仕込居申候
但依願他国出被仰渡儀も御座候

(八八) 桜島并諸所垂蠟方御利潤銀員數

(以下略)

一蒲生 一山 一都城

(八九) 樟腦方御利潤銀之事

一 樟腦拾武万貳千四百三拾六斤

代銀三百六拾七貫三百八匁

外二 樟腦三万三千六拾八斤三合

右壹行御買入元より出斤

合樟腦拾五万五千五百四斤三合

内八万六千六百九拾六斤

長崎払

代銀三百拾七貫百八拾三匁貳分 (八厘六毛)

千八百四拾四斤半

八百貳拾七斤貳合

代銀貳貫四百八拾壹匁六分

右代銀之内

四拾六貫貳百五拾八匁三分八厘四毛

外二

貳貫八百貳拾壹匁八分貳毛

右嘉永四亥年中御利潤如斯候

(諸カ)
□所御用
諸人申請払

御利潤銀
諸入目

定価六百円
昭和三十五年三月二十日発行

鹿児島市山下町一七四番地

発行者 鹿児島県史料刊行会
鹿児島市山下町一七四番地

印刷所 県教員互助会印刷部

